



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2024(令和6)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢（3区分）別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
2 免許事務取扱い件数	11

第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供等	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修	18
(2) 実習生指導等	18
4 厚生統計等	19

(1) 人口・世帯	19
(2) 保健衛生	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口 10 万対率（市町別）	20
(2) 医療施設数・人口 10 万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口 10 万対率（市町別）	21
(4) 病床数・人口 10 万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療施設従事者数（実数・人口 10 万対）（市町別）	22
(8) 献血数・目標数（市町別）	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

第4章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 性と健康の相談センター事業	27
(2) 予期しない妊娠等に関する相談事業（妊娠 SOS かながわ普及啓発）	28
(3) 小児医療援護	28
(4) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業	29
(5) 養育支援事業	29
(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会・部会）	30
2 健康増進・がん対策	31
(1) がん検診普及啓発セミナー	31
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	31
(3) 健康増進事業等評価	32
(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）	32
(5) 糖尿病重症化予防事業市町村支援	32
(6) 熱中症関連普及啓発	32
3 栄養・食生活対策	33
(1) 特定給食等指導事業（昭和 27 年度～）	33
(2) 栄養・食生活の企画・運営	34
(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり	35
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成 6 年度～）	37
(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成 8 年度～）	38
4 歯科保健	39
(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）	39
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	39
(3) 障害児者等歯科保健事業	39
(4) 歯周病予防対策事業	40
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	40

(6) 歯の健康づくり事業	41
(7) オーラルフレイル健口推進員（8020 運動推進員）養成事業	41
(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	42
(9) 歯科健康教育	42
(10) 人材の育成	42
(11) その他	42
5 地域福祉	43
(1) 民生委員・児童委員の活動	43
(2) 障害福祉相談員の研修	43
(3) 地域福祉の人材育成	43
(4) 成年後見制度普及啓発に関すること	44
(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	44
(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	44
(7) 管内市町等への支援	45
6 介護保険	46
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	46
(2) 事業者運営指導担当者連絡会議	46
7 生活福祉	47
(1) 生活保護業務	47
(2) 特別障害者手当等の支給状況	48
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	49

第5章 保健予防課

保健予防課業務	50
1 結核予防	51
(1) 健康診断	51
(2) 保健指導	51
(3) 結核医療従事者研修	51
(4) 巡回型結核研修	51
(5) 結核コホート検討会	51
(6) 結核患者の状況	52
(7) 感染症診査協議会・結核部会	53
2 感染症予防	54
(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）	54
(2) 感染症施設集団発生報告	54
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	55
(4) 感染症対策連絡会議	55
(5) 感染症対策担当者連絡会	55
(6) 管内医療機関（感染症対策向上加算 1 等）主催の会議及び訓練	55
(7) 感染症予防対応研修	55
3 エイズ予防	56

(1) HIV、梅毒相談・検査	56
(2) エイズ性感染症予防普及事業	56
4 難病対策	57
(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	57
5 肝疾患対策	58
(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）	58
(2) 肝炎治療医療費助成制度の申請者数	58
6 原爆被爆者援護	58
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	58
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	58
7 認知症対策	59
(1) 相談事業	59
(2) 訪問指導	59
(3) 地域支援	59
8 精神保健福祉	60
(1) 相談・訪問指導	60
(2) 教育普及活動	61
(3) 団体支援及び連携	61
(4) 社会復帰の支援	61
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	62
(6) 会議	63
(7) こころといのちのサポート事業	64

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	65
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	66
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	66
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	66
(3) 講習会開催状況	66
(4) 免許事務取扱い件数	66
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	67
2 生活環境施設等の衛生確保	68
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	68
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	68
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	68
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	69
(5) 水道施設数及び監視指導状況	69
(6) 住まいと環境衛生の推進	69

(7) 温泉施設数及び監視指導状況	69
3 動物の愛護と管理	70
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	70
(2) こう傷事故の発生状況	70
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	70
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	70
4 医薬品等の安全性確保	71
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	71
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	71
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	71
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	72
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	72
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	72
(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況	73
(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数	73
(9) 薬物乱用防止啓発活動	73

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	75
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	76
(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	76
(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	77
(3) 営業届出施設	78
(4) 営業施設数の年度別推移（5年間）	79
(5) 調理師免許等関係事務の取扱い	79
2 食品等の収去検査	80
(1) 食品等の品目別検査結果	80
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）	80
3 食品衛生知識の普及啓発	81
4 食中毒等の処理	81
5 食品等の苦情処理	81
(1) 食品等の苦情処理	81
(2) 苦情処理件数の年度別推移（5年間）	81

<資 料>

1 神奈川県公衆衛生協会会長表彰	82
2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	82

※ 本書は、令和6年度の数値を記載しています。（原則として、令和7年3月31日現在）
それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

- 1944（昭和 19）年 10 月 逓信省簡易保険鎌倉健康相談所（鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所）の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡（深沢村、大船町、片瀬町）。
- 1948（昭和 23）年 6 月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。
（深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。）
- 1949（昭和 24）年 7 月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950（昭和 25）年 7 月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951（昭和 26）年 10 月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219（現由比ガ浜 2-16-13）に新築移転。
- 1953（昭和 28）年 10 月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953（昭和 28）年 11 月 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
- 1963（昭和 38）年 3 月 庁舎を改築。
- 1969（昭和 44）年 7 月 総務課が管理課に改称。
- 1970（昭和 45）年 7 月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974（昭和 49）年 8 月 衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977（昭和 52）年 4 月 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
- 1983（昭和 58）年 6 月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985（昭和 60）年 4 月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987（昭和 62）年 11 月 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
- 1989（平成元）年 4 月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993（平成 5）年 4 月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997（平成 9）年 3 月 葉山支所を廃止。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部（保健福祉課、保健予防課）、生活衛生部（環境衛生課、食品衛生課）の 2 部 1 室 5 課体制となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014（平成 26）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和 26）年 10 月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合 3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の 2 課制で発足。
- 1955（昭和 30）年 7 月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和 29 年 4 月、三浦町は昭和 30 年 1 月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚 1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和 42）年 6 月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和 44）年 7 月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡 1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和 49）年 8 月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2 課 3 係制となる。
- 1981（昭和 56）年 6 月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の 2 係制が廃止。
- 1982（昭和 57）年 6 月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和 60）年 4 月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

（2）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の 2 市 1 町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

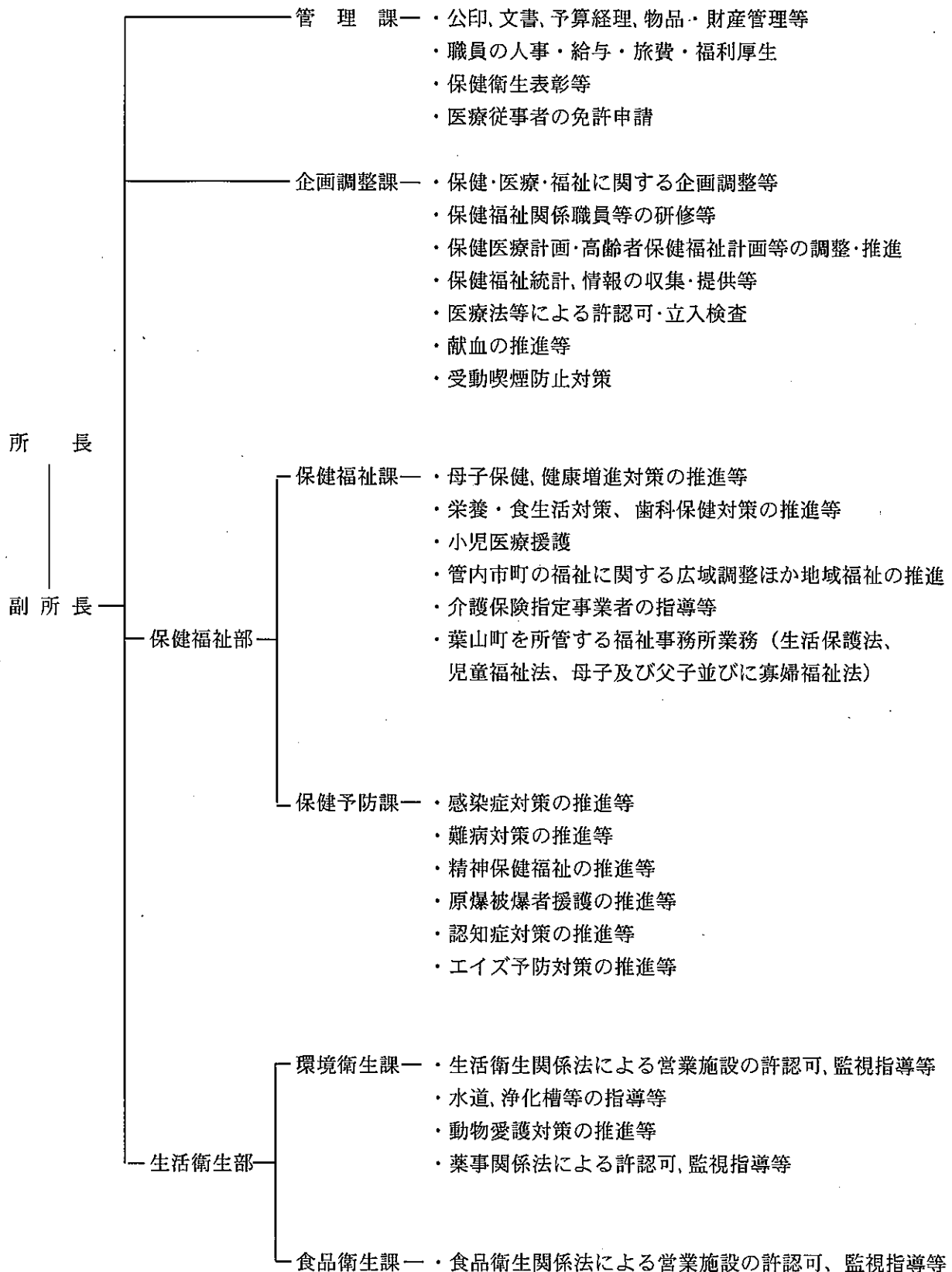
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

2024（令和6）年4月1日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	衛 生 監 視 員	任 期 付 職 員	臨 時 的 任 用 職 員	暫 定 再 任 用 職 員	会 計 年 度 任 用 職 員	計
職員数	17	5	3	1	1	2	16	14	2	2	2	17	82

(5) 施設の状況

所 在 地		鎌倉市由比ガ浜 2-16-13	
土 地	面 積	1,546.36 m ²	
	取得年月日	1952（昭和 27）年 9 月 10 日	
建 物	構 造	本館 鉄筋コンクリート	車庫他 コンクリートブロック他
	規 模	本館 地下 1 階地上 3 階	車庫他 平屋 5 棟
	面 積	本館 1,318.22 m ²	車庫他 85.17 m ²
	取得年月日	本館 1963（昭和 38）年 3 月 30 日	車庫他 1963（昭和 38）年 3 月 30 日

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	円 37,272,435	計	円 222,792,838
一般会計	37,272,435	一般会計	222,681,838
使用料	13,830	総務管理費	20,142,892
衛生使用料	13,830	一般管理費	17,155,292
手数料	18,343,240	財産管理費	2,987,600
衛生手数料	18,343,240	社会福祉費	27,411,350
財産運用収入	105,556	社会福祉総務費	27,411,350
財産貸付収入	105,556	児童福祉費	142,713
立替収入	56,834	児童福祉総務費	142,713
衛生立替収入	56,834	障害福祉費	4,593,979
雑入	18,752,975	障害福祉総務費	4,593,979
雑入	18,752,975	老人福祉費	269,007
		老人保健福祉総務費	214,147
		介護保険事業費	54,860
		生活保護費	126,379,690
		生活保護総務費	4,694,382
		扶助費	121,685,308
		公衆衛生費	5,565,456
		公衆衛生総務費	1,506,444
		予防費	2,780,077
		精神保健福祉費	617,435
		生活習慣病対策費	139,000
		衛生研究所費	522,500
		環境衛生費	1,139,934
		生活衛生指導費	1,139,934
		保健所費	33,635,087
		保健所費	33,635,087
		医薬費	3,401,730
		医務費	3,316,730
		薬務費	85,000
		母子父子寡婦福祉資金会計	5,000
		事務費	5,000
		貸付事務費	5,000
		国民健康保険事業会計	106,000
		国民健康保険事業費	106,000
		保健事業費	106,000

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2024 (令和6) 年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.81	184,768	186,473	371,241	166,218	2.23	3,683	▲ 4,183
鎌倉市	39.66	79,857	90,349	170,206	77,173	2.21	4,292	▲ 1,394
逗子市	17.28	25,882	29,606	55,488	25,073	2.21	3,211	▲ 531
三浦市	32.05	18,889	20,658	39,547	17,079	2.32	1,234	▲ 759
葉山町	17.04	14,361	16,347	30,708	13,030	2.36	1,802	▲ 410
計	206.84	323,757	343,433	667,190	298,573	2.23	3,226	▲ 7,277
神奈川県	2,416.55	4,570,734	4,652,961	9,223,695	4,398,874	2.10	3,817	▲ 6,018

国土地理院技術資料・神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 0.7	172,284	0.0	57,439	▲ 0.2	43,877	▲ 1.7	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 0.5
2018年 (平成30)	397,618	▲ 0.8	172,306	0.0	57,125	▲ 0.5	43,163	▲ 1.6	31,858	▲ 0.3	702,070	▲ 0.6
2019年 (令和元)	393,894	▲ 0.9	172,262	0.0	56,936	▲ 0.3	42,488	▲ 1.6	31,683	▲ 0.5	697,263	▲ 0.7
2020年 (令和2)	388,504	▲ 1.4	172,821	0.3	56,981	0.1	42,098	▲ 0.9	31,627	▲ 0.2	692,031	▲ 0.8
2021年 (令和3)	384,638	▲ 1.0	172,772	0.0	57,006	0.0	41,465	▲ 1.5	31,667	0.1	687,548	▲ 0.6
2022年 (令和4)	379,803	▲ 1.3	172,428	▲ 0.2	56,609	▲ 0.7	40,943	▲ 1.3	31,431	▲ 0.7	681,214	▲ 0.9
2023年 (令和5)	375,424	▲ 1.2	171,600	▲ 0.5	56,019	▲ 1.0	40,306	▲ 1.6	31,118	▲ 1.0	674,467	▲ 1.0
2024年 (令和6)	371,241	▲ 1.1	170,206	▲ 0.8	55,488	▲ 0.9	39,547	▲ 1.9	30,708	▲ 1.3	667,190	▲ 1.1

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2024(令和6)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	4,969	6,343	7,325	9,974	10,370	9,031	8,514	9,754	10,803
	女	4,817	5,988	7,078	8,030	8,416	7,307	7,047	8,314	9,947
	計	9,786	12,331	14,403	18,004	18,786	16,338	15,561	18,068	20,750
鎌倉市	男	2,512	3,170	3,739	3,769	3,500	3,105	3,104	3,907	4,850
	女	2,388	3,061	3,537	3,722	3,868	3,136	3,339	4,230	5,373
	計	4,900	6,231	7,276	7,491	7,368	6,241	6,443	8,137	10,223
逗子市	男	837	1,049	1,211	1,175	1,103	771	851	1,141	1,508
	女	790	1,026	1,132	1,217	1,048	864	985	1,317	1,687
	計	1,627	2,075	2,343	2,392	2,151	1,635	1,836	2,458	3,195
三浦市	男	414	555	630	752	762	712	638	803	940
	女	352	529	587	754	736	587	647	806	929
	計	766	1,084	1,217	1,506	1,498	1,299	1,285	1,609	1,869
葉山町	男	439	706	806	748	567	386	304	501	891
	女	385	639	771	723	583	386	392	657	1,025
	計	824	1,345	1,577	1,471	1,150	772	696	1,158	1,916
4市1町計	男	9,171	11,823	13,711	16,418	16,302	14,005	13,411	16,106	18,992
	女	8,732	11,243	13,105	14,446	14,651	12,280	12,410	15,324	18,961
	計	17,903	23,066	26,816	30,864	30,953	26,285	25,821	31,430	37,953
神奈川県	男	153,955	178,422	193,100	204,215	250,930	266,567	248,367	268,723	298,406
	女	146,600	170,206	184,216	192,752	240,137	249,103	232,608	253,272	284,321
	計	300,555	348,628	377,316	396,967	491,067	515,670	480,975	521,995	582,727

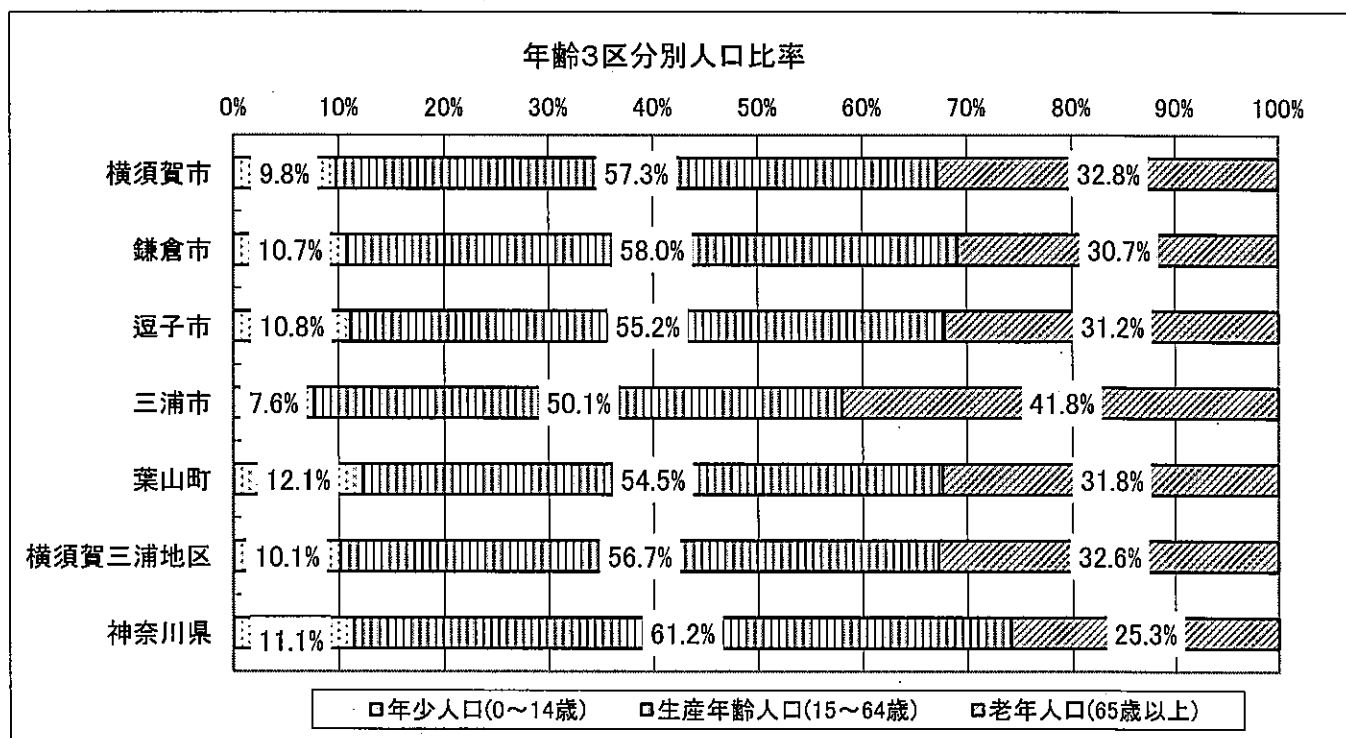
市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	年齢不詳	計
横須賀市	男	13,802	16,054	13,271	11,636	10,819	13,314	12,121	17,687	434	186,221
	女	12,753	15,025	12,988	11,368	11,250	14,695	15,158	27,671	252	188,104
	計	26,555	31,079	26,259	23,004	22,069	28,009	27,279	45,358	686	374,325
鎌倉市	男	6,203	7,519	6,867	5,529	4,398	4,856	4,928	8,045	370	80,371
	女	6,816	8,173	6,856	5,507	4,640	5,883	6,433	13,420	519	90,901
	計	13,019	15,692	13,723	11,036	9,038	10,739	11,361	21,465	889	171,272
逗子市	男	1,959	2,354	2,211	1,827	1,454	1,648	1,585	2,665	778	26,127
	女	2,146	2,591	2,252	1,871	1,619	1,917	2,200	4,395	804	29,861
	計	4,105	4,945	4,463	3,698	3,073	3,565	3,785	7,060	1,582	55,988
三浦市	男	1,257	1,556	1,448	1,349	1,411	1,918	1,636	2,321	68	19,170
	女	1,171	1,507	1,397	1,370	1,487	2,047	1,970	3,970	107	20,953
	計	2,428	3,063	2,845	2,719	2,898	3,965	3,606	6,291	175	40,123
葉山町	男	1,147	1,370	1,258	973	796	892	971	1,555	280	14,590
	女	1,278	1,553	1,231	969	836	1,104	1,301	2,437	203	16,473
	計	2,425	2,923	2,489	1,942	1,632	1,996	2,272	3,992	483	31,063
4市1町計	男	24,368	28,853	25,055	21,314	18,878	22,628	21,241	32,273	1,930	326,479
	女	24,164	28,849	24,724	21,085	19,832	25,646	27,062	51,893	1,885	346,292
	計	48,532	57,702	49,779	42,399	38,710	48,274	48,303	84,166	3,815	672,771
神奈川県	男	351,022	394,116	344,063	272,569	228,364	257,676	226,790	318,776	115,553	4,571,614
	女	336,351	380,588	322,269	259,673	231,911	285,691	275,425	509,848	98,506	4,653,477
	計	687,373	774,704	666,332	532,242	460,275	543,367	502,215	828,624	214,059	9,225,091

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2024(令和6)年1月1日現在

団体名		年少人口(0～14歳)		生産年齢人口(15～64歳)		老年人口(65歳以上)		年齢不詳		計
		数	率	数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	18,637	10.0%	113,209	60.8%	53,941	29.0%	434	0.2%	186,221
	女	17,883	9.5%	101,195	53.8%	68,774	36.6%	252	0.1%	188,104
	計	36,520	9.8%	214,404	57.3%	122,715	32.8%	686	0.2%	374,325
鎌倉市	男	9,421	11.7%	48,353	60.2%	22,227	27.7%	370	0.5%	80,371
	女	8,986	9.9%	51,020	56.1%	30,376	33.4%	519	0.6%	90,901
	計	18,407	10.7%	99,373	58.0%	52,603	30.7%	889	0.5%	171,272
逗子市	男	3,097	11.9%	14,900	57.0%	7,352	28.1%	778	3.0%	26,127
	女	2,948	9.9%	15,978	53.5%	10,131	33.9%	804	2.7%	29,861
	計	6,045	10.8%	30,878	55.2%	17,483	31.2%	1,582	2.8%	55,988
三浦市	男	1,599	8.3%	10,217	53.3%	7,286	38.0%	68	0.4%	19,170
	女	1,468	7.0%	9,904	47.3%	9,474	45.2%	107	0.5%	20,953
	計	3,067	7.6%	20,121	50.1%	16,760	41.8%	175	0.4%	40,123
葉山町	男	1,951	13.4%	8,145	55.8%	4,214	28.9%	280	1.9%	14,590
	女	1,795	10.9%	8,797	53.4%	5,678	34.5%	203	1.2%	16,473
	計	3,746	12.1%	16,942	54.5%	9,892	31.8%	483	1.6%	31,063
計	男	34,705	10.6%	194,824	59.7%	95,020	29.1%	1,930	0.6%	326,479
	女	33,080	9.6%	186,894	54.0%	124,433	35.9%	1,885	0.5%	346,292
	計	67,785	10.1%	381,718	56.7%	219,453	32.6%	3,815	0.6%	672,771
神奈川県	男	525,477	11.5%	2,898,978	63.4%	1,031,606	22.6%	115,553	2.5%	4,571,614
	女	501,022	10.8%	2,751,074	59.1%	1,302,875	28.0%	98,506	2.1%	4,653,477
	計	1,026,499	11.1%	5,650,052	61.2%	2,334,481	25.3%	214,059	2.3%	9,225,091

(注) 率は四捨五入しています



(注) 表には「年齢不詳」を含みません。

(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2025 (令和7) 年4月1日現在

※のみ6月17日

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療療所	311	190	71	25	15	612
	歯科診療療所	209	137	44	21	16	427
	歯科産科	5	20	3	0	0	28
	歯科技工所	79	14	7	10	4	114
薬事施設	薬品販売業	189	95	30	20	11	345
	医薬品販売業	75	30	9	9	6	129
施術所	あんま・はり・きゅう	640	383	157	72	75	1,327
	柔道整復	140	52	26	13	5	236
高齢者福祉	養護老人ホーム	2	0	0	1	0	3
	軽費老人ホーム	0	2	0	0	0	2
	ケアハウス	3	0	0	0	0	3
	有料老人ホーム	42	30	9	12	8	101
	サービス付き高齢者向け住宅※	9	6	2	3	1	21
	地域包括支援センター	12	10	4	3	2	31
児童福祉	認可保育所	31	29	7	4	5	76
	助産施設	5	1	0	1	0	7
	児童自立支援施設	0	0	0	0	0	0
	児童養護施設	2	1	0	0	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2025 (令和7) 年4月1日現在

サービス・施設の種類の市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援	113	61	26	17	10	227
居宅サービス	289	160	65	51	29	594
訪問介護	90	52	23	13	11	189
訪問入浴介護	7	3	1	0	0	11
訪問看護	46	20	9	7	1	83
訪問リハビリテーション	6	4	1	1	2	14
通所介護	49	26	9	7	6	97
通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
短期入所生活介護	25	11	4	7	3	50
短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
特定施設入居者生活介護	22	16	5	10	3	56
福祉用具貸与	12	9	6	1	0	28
特定福祉用具販売	13	9	5	1	0	28
介護保険施設	30	16	4	7	4	61
介護老人福祉施設	20	11	3	5	2	41
介護老人保健施設	10	5	1	2	2	20
介護医療院	0	0	0	0	0	0
介護予防支援	14	11	4	6	2	37
介護予防サービス	146	81	31	29	12	299
介護予防訪問入浴介護	7	3	0	0	0	10
介護予防訪問看護	45	20	9	5	1	80
介護予防訪問リハビリテーション	6	4	1	1	2	14
介護予防通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
介護予防短期入所生活介護	24	10	4	7	3	48
介護予防短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
介護予防特定施設入居者生活介護	20	16	5	10	3	54
介護予防福祉用具貸与	12	9	5	1	0	27
特定介護予防福祉用具販売	13	9	5	1	0	28
合計	592	329	130	110	57	1,218

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。
ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

第2章 管 理 課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)

(表彰日 2024 (令和 6) 年 11 月 27 日 (水))

氏名	職種(業種)	備考
肥沼蔵徳角 後田並増田 保謙一子浩み	齒科医小管 歯科店栄 医師経養 師師師営士	齒科診療所管理者 齒科療所管理者 診療所二役 診療所市役 診療所子役

(2) 神奈川県保健衛生表彰 (鎌倉保健福祉事務所長)

(表彰日 2024 (令和 6) 年 11 月 6 日 (水))

氏 名	職 種 (業 種)	備 考
登太彦俊郎美郎和子江 一荒俊直長千健美江利	師師師師師士士務務員 醫醫齒齒藥看理管醫醫団 科科 劑護療榮 學理療療体	者者者者者長務務務務務 理理理理理 管管管管管店勤勤勤勤勤 所所所所所 療療療療療 診診診診診 鑱倉食衛生協會常任理事
井田川村川塚地田嵐 今山府藏中黒飯菊原五		

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)

(表彰日 2024(令和6)年12月9日(月))

三菱電機株式会社情報技術総合研究所

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）

(表彰日 2024(令和6)年11月6日(水))

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院

神奈川県大船警察署

2 免許事務取扱い件数

項 目	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	・ 看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	受 胎 調 節 導 員 実 地	計
登録申請	18	3	7	5	1	68	20	1	8	8	4	0	21	5	0	0	0	169
書 換	12	2	13	4	4	40	9	2	9	3	3	0	6	4	1	0	0	112
籍 訂 正	14	2	16	5	4	41	9	2	9	3	3	0	6	4	1	0	0	119
再 交 付	2	0	4	0	1	5	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	16
登録抹消	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	47	7	41	14	10	155	38	6	28	14	11	0	33	13	2	0	0	419

第3章 企画調整課

企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医務関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 厚生統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行っており、今年度も引き続き、地域医療構想を推進する取組みについて協議を行いました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
8月28日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(オンライン及び対面形式の併用) ・令和6年度保健医療計画推進会議等の運営について 他	34
12月3日		(オンライン会議) ・令和5年度病床配分に係る入院料等の変更について 他	31
1月29日		(オンライン会議) ・「2025 プラン」の変更協議に関する取扱いについて 他	32

<ワーキンググループ>

月 日	場 所	内 容	出席人員
開催なし			

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

三浦半島地区の地域保健と職域保健が連携し、主に労働者とその家族を対象とした健康課題への効果的な対策を検討、実践することにより、住民の健康づくりの着実な推進を図るための協議を行いました。

<会議・研修会>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容
1月23日	神奈川産業保健総合支援センター、労働基準監督署、商工会議所・商工会、三浦半島地域産業保健センター、市町(横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町)、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(オンライン会議) ・令和4～6年度の活動報告 ・令和7年度から9年度の当地区活動テーマについて ・連携推進事業の進め方や当地域の今後の展望等について

<ワーキンググループ>

月 日	出 席 者 所 属	内 容
10月21日	神奈川産業保健総合支援センター、横須賀労働基準監督署、神奈川労務安全衛生協会横須賀支部、横須賀市健康増進課、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	横須賀三浦地域県政総合センター ・これまでの取組みのまとめ ・各所より活動報告及び情報共有

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県保健医療救護計画（平成30年3月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行っています。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
8月30日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	令和6年度大規模地震時医療活動訓練について	31
2月3日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	令和6年度大規模地震時医療活動訓練の振返りについて	30

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、5委員会を開催しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 30
地域食生活対策推進協議会		p. 34
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 39
難病対策地域協議会	保健予防課	p. 57
地域精神保健福祉委員会		p. 63

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行っていますが、令和6年度は会議を開催しませんでした。

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月24日	鎌倉保健福祉事務所	(1) 保健師活動の令和5年度実績及び令和6年度計画について (2) 保健師の人材育成及び研修について	24

<管内保健師研修会 新任期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
8月2日	鎌倉保健福祉事務所	講義・グループワーク テーマ：被災地派遣報告 これまでの経験と今後のキャリアプランについて	18

<管内保健師研修会 管理期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	出席人員
10月28日	鎌倉保健福祉事務所	講義・グループワーク テーマ：自然災害を見据えた平時からの体制づくり	12

<管内保健師研修会 セクションリーダー及び中堅期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	出席人員
11月18日	鎌倉保健福祉事務所	講義・グループワーク テーマ：被災地派遣報告 平時からの対応、保健活動につなげること	9

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	23	87	1	0	0	0	0	0	0	5	104	3	14	16	0	3	0	0	0	0	256

訪問内容別再掲														
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い	
0	3	0	0	0	0	104	0	0	0	14	0	0	0	0

イ 所内指導・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害児	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	7	42	2	1	0	0	0	28	50	0	0	0	0	0	0	62	0	2	194
電話	272	158	8	15	2	1	6	125	194	16	0	0	0	0	0	56	47	37	937
文書	10	0	3	0	0	0	0	1	38	7	0	0	0	0	0	0	0	0	59
計	289	200	13	16	2	1	6	154	282	23	0	0	0	0	0	118	47	39	1,190

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	掲載日等
広報かまくら	毎月1日
鎌倉衛生時報	8月号、11月号
広報ずし	毎月1日
広報葉山	毎月1日
鎌倉FM「かまくらじお」	随時
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	随時
ジェイコム湘南・鎌倉	随時

(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>

イ「鎌倉保健福祉事務所年報」2023（令和5）年度の発行（所ホームページへの掲載）
令和6年10月発行（82頁）

ウ「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
令和6年3月発行（A4判二つ折り）

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しています。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
7月29日 ～ 8月30日	動画視聴による研修	能登半島地震活動報告 被災地へ派遣された職員のうち、鎌倉保健福祉事務所保健師1名・ロジスティクス1名、三崎センター保健師2名からの活動報告	当所・センター職員	90

(2) 実習生指導等

ア 合同セミナー・オリエンテーション

			参加人員
前期	4月18日	合同セミナー	14
	4月19日	合同オリエンテーション	28
後期	9月5日	合同セミナー	27
	9月6日	合同オリエンテーション	37

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	3	41
保健師学生	2	6
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	4	11
歯科衛生士学生	1	6
計	11	65

4 厚生統計等

(1) 人口・世帯

ア 人口

調 査 名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
人口動態調査	毎月	全数	人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）の実態を明らかにする。

イ 世帯

調 査 名	調査日	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
国民生活基礎調査	（世帯票） 令和6年6月6日 （所得票） 令和6年7月11日	全国から無作為に抽出された調査地区内の居住者	保健、医療、福祉、年金、所得等の国民生活の基礎的な事項を世帯面から総合的に明らかにする。

(2) 保健衛生

ア 医療（施設）

調 査 名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医療施設動態調査	毎月	管内の病院、診療所	病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、その診療機能を把握する。

イ 医療（従業者等）

調 査 名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医師・歯科医師・薬剤師統計	届出の時点： 令和6年12月31日 （2年ごとに実施）	国内に住所がある医師、歯科医師及び薬剤師	性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名等による分布を明らかにする。
業務従事者届		業務に従事している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士及び歯科技工士	性、年齢、業務の種別、従事場所等による分布を明らかにする。
衛生行政報告例（母体保護関係）	令和6年4月～令和7年3月	管内の産婦人科医師	不妊手術及び人工妊娠中絶の実施状況を把握する。

ウ 医療（患者）

調 査 名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
病院報告	毎月	管内の病院（15か所）	病院及び療養病床を有する診療所における患者の利用状況を把握する。

エ 健康（健康増進・保健衛生）

調 査 名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
地域保健・健康増進事業報告	令和6年4月～令和7年3月	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市、逗子市、葉山町	保健所及び市町村による地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を把握する。
保健師活動報告	令和6年4月～令和7年3月	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市、逗子市、葉山町	保健師活動を記録し、活動評価及び業務計画に役立たせること及び保健師活動報告、地域保健・健康増進事業報告等を作成する資料とする。
保健師活動領域調査	令和6年5月	地方自治体に所属する保健師	保健師活動に関する施策を検討・実施するための基礎データとして、保健師の活動領域の実態を把握する。

※各統計の詳細及び統計データ

厚生労働統計一覧（厚生労働省）
政府統計の総合窓口（e-Stat）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>
<https://www.e-stat.go.jp/>

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和7年3月31日現在

市町名	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	7.1	189	111.2	137	80.6	20	11.8	383	225.2	52	30.6	14	8.2
逗子市	2	3.6	71	128.8	44	79.8	3	5.4	156	282.9	26	47.2	7	12.7
葉山町	1	3.3	15	49.3	16	52.5	—	—	75	246.3	5	16.4	4	13.1
計	15	5.9	275	107.6	197	77.1	23	9.0	614	240.2	83	32.5	25	9.8

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.0	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	477	182.6	77	29.5	36	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	98.9	198	75.6	13	5.0	502	191.7	77	29.4	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	102.9	199	76.2	14	5.4	514	196.7	78	29.8	32	12.2
2019年 (令和元)	15	5.7	274	105.0	196	75.1	16	6.1	535	205.0	80	30.7	33	12.6
2020年 (令和2)	15	5.7	278	106.5	194	74.3	20	7.7	555	212.7	81	31.0	34	13.0
2021年 (令和3)	15	5.7	280	107.1	195	74.6	19	7.3	568	217.2	81	31.0	26	9.9
2022年 (令和4)	15	5.7	278	106.5	198	75.8	23	8.8	581	222.6	84	32.2	26	10.0
2023年 (令和5)	15	5.8	273	105.2	195	75.1	23	8.9	583	224.7	84	32.4	25	9.6
2024年 (令和6)	15	5.8	275	106.8	197	76.5	23	8.9	595	231.0	83	32.2	25	9.7
2025年 (令和7)	15	5.9	275	107.6	197	77.1	23	9.0	614	240.2	83	32.5	25	9.8

(3) 病床数・人口10万対率(市町別)

令和7年3月31日現在

市町名 施設名	病 院											一般診療所		計		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感染症		小 計					
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
管内総計	1,628	636.9	548	214.4	100	39.1	0	0	0	0	2,276	890.4	63	24.6	2,339	915.0
鎌倉市	1,503	883.9	451	265.2	100	58.8	0	0	0	0	2,054	1208.0	51	30.0	2,105	1,238.0
鎌倉リハビリテーション 型施設A病院	—		128		—		—		—		128		/	/	/	/
鎌倉ヒロ病院	49		30		—		—		—		79					
鎌倉病院	67		18		—		—		—		85					
鈴木病院	54		71		—		—		—		125					
清川病院	89		109		—		—		—		198					
大船中央病院	247		—		—		—		—		247					
額田記念病院	—		58		—		—		—		58					
ふれあい鎌倉 ホスピタル	156		—		—		—		—		156					
メンタルホスピ タルかまくら山	—		—		90		—		—		90					
小さき花の園	72		—		—		—		—		72					
湘南記念病院	110		37		—		—		—		147					
湘南鎌倉総合病院	659		—		10		—		—		669					
逗子市	36	65.3	97	175.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	241.2	12	21.8	145	263.0
逗子病院	36		—		—		—		—		36		/	/	/	/
青木病院	—		97		—		—		—		97					
葉山町	89	292.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	292.2	0	0.0	89	292.2
葉山 ハートセンター	89		—		—		—		—		89		/	/	/	/

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院											一般診療所		総 数		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感染症		小 計					
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.2	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	871.9	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	586.2	660	252.0	90	34.4	—	—	—	—	2,285	872.6	121	46.2	2,406	918.8
2018年 (平成30)	1,572	601.6	572	218.9	90	34.4	—	—	—	—	2,234	854.9	121	46.3	2,355	901.2
2019年 (令和元)	1,596	611.5	548	210.0	90	34.5	—	—	—	—	2,234	855.9	121	46.4	2,355	902.3
2020年 (令和2)	1,586	607.7	548	210.0	100	38.3	—	—	—	—	2,234	856.0	111	42.5	2,345	898.6
2021年 (令和3)	1,630	623.4	548	209.6	100	38.2	—	—	—	—	2,278	871.3	111	42.5	2,389	913.7
2022年 (令和4)	1,659	635.5	548	209.9	100	38.3	—	—	—	—	2,307	883.7	84	32.2	2,391	915.9
2023年 (令和5)	1,670	643.6	548	211.2	100	38.5	—	—	—	—	2,318	893.3	84	32.4	2,402	925.7
2024年 (令和6)	1,628	632.0	548	212.7	100	38.8	—	—	—	—	2,276	883.6	82	31.8	2,358	915.4
2025年 (令和7)	1,628	636.9	548	214.4	100	39.1	—	—	—	—	2,276	890.4	63	24.6	2,339	915.0

(注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医療関係許可等取扱い件数

	許可申請			届 出			エックス線装置等			計
	開設	変更	構造設備使用	開設開始	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	—	25	22	—	3	—	13	13	4	80
一般診療所	9	15	—	19	43	19	21	15	1	142
歯科診療所	3	2	—	11	10	10	26	21	1	84
助産所	—	—	—	1	—	—				1
あんま・はり・きゅう				36	41	22				99
柔道整復				2	16	2				20
歯科技工所				1	—	—				1
計	12	42	22	70	113	53	60	49	6	427

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

・実施時期 令和6年9月～令和7年2月

・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	12	2	1	2	17
有床診療所	2	—	—	—	2
人工透析診療所	—	—	—	—	—
特定眼科診療所	—	—	—	—	—
計	14	2	1	2	19

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

ア 病院	: 病床を20床以上有する医療施設	毎年
イ 有床診療所	: 19床以下の病床を有する医療施設	3年に1回以上
ウ 人工透析診療所	: 人工透析設備を有する医療施設	3年に1回以上
エ 特定眼科診療所	: 要綱に定める要件を満たす医療施設	5年に1回以上

(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)

2022(令和4)年12月31日現在

市町名	医 師		歯科医師		薬剤師	
	実数	10万対	実数	10万対	実数	10万対
鎌倉市	648	376.5	145	84.2	490	284.7
逗子市	70	124.0	66	116.9	111	196.7
葉山町	22	70.0	17	54.1	41	130.5
計	740	284.7	228	87.7	642	247.0

厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師統計
神奈川県 人口と世帯

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	52	150	2,000	1,929	2,052	2,079
逗子市	3	4	104	96	107	100
葉山町	3	10	156	112	159	122
計	58	164	2,260	2,137	2,318	2,301

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成 分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010
2018年度 (平成30)	88	146	2,015	1,752	—	—	2,103	1,898
2019年度 (令和元)	74	144	1,999	1,713	—	—	2,073	1,857
2020年度 (令和2)	89	198	1,934	2,135	—	—	2,023	2,333
2021年度 (令和3)	99	129	2,174	1,800	—	—	2,273	1,929
2022年度 (令和4)	51	140	2,004	2,017	—	—	2,055	2,157
2023年度 (令和5)	55	167	2,058	2,190	—	—	2,113	2,357
2024年度 (令和6)	58	164	2,260	2,137	—	—	2,318	2,301

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

禁煙週間等のポスター掲示及び掲示依頼など一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け普及啓発の実施

食品衛生責任者講習会場でのチラシ配布を行いました。

鎌倉・逗子・葉山地区の海の家開設説明会へ参加し、法・条例の適用説明を行いました。

戸別訪問による措置状況の確認を行いました。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙・喫煙防止に関する教育等や禁煙相談を行っています。

また、地域学園祭等での啓発活動を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会（学校からの希望がございました）

対象	回数	参加人員
小学校	0	0
中学校	0	0
高等学校	0	0

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	1

※禁煙相談は保健予防課が担当しています。

ウ 参加イベント等

参加イベント	チラシ等提供数
地域大学学園祭（鎌倉地区）	400
地域商工会健康診断会場（鎌倉・逗子地区）	80

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

地域における母子保健事業の円滑な推進を図るため、関係機関で構成する母子保健委員会を開催しました。また、小児慢性特定疾病児等及び保護者を対象に、児の健やかな発育・発達を促進させ、併せて養育環境を整えることを目的に訪問や電話による個別相談、講演会等を実施しました。さらに、児童虐待の予防のために、地域の関係機関と連携体制を構築する妊娠期からの児童虐待予防事業を実施しました。

2 健康増進・がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや課題に応じた健康教育や普及啓発等を実施しました。また、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し市町の健康増進事業や糖尿病重症化予防事業等の効果的な事業展開への支援を行いました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における栄養改善活動の推進を図るため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示等の普及啓発及び活用推進に向け、普及啓発講習会や事業者に対して相談・指導を行いました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取組を行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する運営指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 性と健康の相談センター事業

ア 性と健康の相談

ライフステージに応じた、性と生殖や妊娠・出産に関する、一般相談及び専門相談を行いました。

区分	相談方法				相談者			相談内容（延べ数）																			
	電 話	面 接	そ の 他	計	本 人	そ の 他	計	性 性	思 春 期	避 妊 妊	妊 娠 後	不 妊 ・ 不 育	流 産 ・ 死 産	出 産 前 診	い ん し な 力	暴 力 性	ケ メ ン タ ル	性 感 染 症	婦 人 科 疾 患	泌 尿 器 科	更 年 期 障 害	家 族 関 係	友 人 関 係	学 校 と の 関 係	そ の 他		
一般相談 （随時）	46	0	0	46	42	4	46	12	6	0	2	3	1	1	2	0	3	13	0	6	0	5	6	0	0	4	
専門相談 （13回開設）	6	23	0	29	25	4	29	3	0	0	1	-	0	-	-	-	-	19	0	3	0	3	-	-	-	8	

事後指導（延べ数）						
助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	医 療 機 関 紹 介	他 機 関 紹 介	そ の 他 計
25	12	0	0	3	6	0
26	0	0	0	2	0	1

イ 健康教育

月 日	場 所	対 象	内 容	参加者数
6月18日	鎌倉女子大学高等部	高校3年生	あなたにとって大切なこと	128
7月10日	藤沢支援学校鎌倉分教室	高校1～3年生	あなたにとって大切なこと～気持ち～	36
7月11日	神奈川県立七里ガ浜高等学校	高校1年生	あなたにとって大切なこと	371
9月24日	鎌倉支援学校金井分教室	高校1～3年生	みんなに知って欲しいカラダとココロ	29
11月15日	鎌倉市立第一中学校	中学2年生	あなたにとって大切なこと	56
12月20日	藤沢支援学校鎌倉分教室	高校1～3年生	あなたにとって大切なこと～体・妊娠・出産～	36
2月5日	藤沢支援学校鎌倉分教室	高校1～3年生	あなたにとって大切なこと～性行為～	36
2月26日	鎌倉市立第二中学校	中学3年生	楽しい人生を送るために大切なこと	53
3月6日	鎌倉市立第一中学校	中学3年生	あなたにとって大切なこと	55

ウ 思春期保健研修会

各学校や市町・当所が、妊娠・出産等に関する正しい知識の普及のために、健康教育の実施状況や、学校の課題を共有し、思春期教育を実施する上でのヒントを得ることを目的に研修会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講師	参加者数
12月13日	鎌倉保健福祉事務所	「今どきの思春期の性と生」	産婦人科医師 早乙女 智子 氏	15

エ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月 日	場 所	対 象	内 容	参加者数
11月2日 ～11月3日	鎌倉女子大学 みどり祭	鎌倉女子 大学学生等	・胎児人形の展示と抱っこ体験 ・妊婦体験 ・プレコンチェックシートの配布 ・健康相談 ・参加者アンケート「プレコンセプションケアについて分かりましたか」（回答者127名）	377

(2) 予期しない妊娠等に関する相談事業（妊娠SOSかながわ普及啓発）

R6年度は実施せず、実施主体は健康増進課

配布先	大学・専門学校	行政機関	交通機関	飲食店	コンビニ	商業施設	所内	計	配布数	カード	ポスター
施設数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 小児医療支援

ア 小児慢性特定疾病医療費助成

児童福祉法に基づき、対象疾病に罹患し厚生労働大臣が定める疾病の基準を満たすと認められた18歳未満の児童（18歳到達時点で認定されており、かつ、その後も引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満まで更新可能）に対し、小児慢性特定疾病医療費助成事務を行いました。

疾病	悪性新生物	慢性腎臓疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心臓疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経筋疾患	慢性消化器疾患	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚病	骨系統疾患	脈管系疾患	計（人）
市町村																	
鎌倉市	17	10	4	15	11	6	6	5	3	0	12	9	3	4	2	0	107
逗子市	5	2	0	4	3	0	4	0	0	0	7	5	2	0	0	0	32
葉山町	2	1	0	5	3	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	15
計	24	13	4	24	17	6	10	6	3	0	20	16	5	4	2	0	154

イ 療育医療給付

長期療育を必要とする18歳未満の結核児童に対し、指定療育機関に入院させ、適正な医療を行うとともに、併せて学校教育を受けさせ、心身両面にわたる健全な育成を図ることを目的とし、給付を行っています。

令和6年度申請なし

(4) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業

児童虐待予防に関わる職員が、必要な専門的知識や複雑かつ多重に絡み合う課題の整理、アセスメント力の習得等、職員のスキルアップを目的に、事例検討会を行いました。

事例検討会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
7月30日	逗子市役所	～あなたのスキル、あなたの個性はきっと役立つ！～事例検討会「長期里帰り中の精神的に不安定な母への支援について」	公認心理師 田中 貴世 氏	7

(5) 養育支援事業

ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	13	0	13
延人数	34	0	34

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	83	4	87
延人数	283	12	295

ウ 集団指導

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や講演会・交流会を行いました。

(ア) ダウン症児等の親子の会(さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
8月23日	鎌倉保健福祉事務所	「弁護士と子どもの未来を考えよう～社会保険・成年後見制度～」	みなと横浜法律事務所 あしがら成年後見センター 所長兼務 弁護士 内嶋 順一氏	42
1月23日	虹の子作業所・虹の子ハウスグ ラッシーズ	「GOTO!!グループホーム・作業所見学ツアー」	虹の子作業所 所長 山口 礼子氏、 成人当事者	11

(イ) 医療的ケア児等の交流会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
11月14日	鎌倉保健福祉事務所	医療的ケア等の必要なお子さんと保護者の交流会	なし	7
2月19日	逗子市保健センター	医療的ケア等の必要なお子さんと保護者の交流会	なし	8

(ウ) 小児慢性特定疾病講演会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
8月26日	鎌倉保健福祉事務所	「1型糖尿病と集団生活～子どもが充実した集団生活を送るために～」	社会福祉法人聖テレジア 会 鎌倉療育医療セン ター 小さき花の園 診療部長 医師 布川 香織 氏	34

(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会・部会）

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的な推進をはかるため、母子保健委員会を開催しました。また、「小児慢性特定疾病児等の支援」と「妊娠期からの児童虐待予防」について、管内での取組みの推進を図るため部会を開催しました。

ア 母子保健委員会

月 日	内 容	参加者数
2月5日	1 妊娠期からの児童虐待予防のための取組について 2 性と健康の相談センター事業について 3 小児慢性特定疾病児等の支援について 4 その他	12

イ 部会

月 日	内 容	参加者数
10月16日	1 関係機関における医療的ケア児等慢性疾患児への支援について 2 医療的ケア児等の災害時支援について 3 その他	15
12月11日	1 妊娠期からの切れ目ない支援について 2 精神症状のある妊産婦の支援について 3 その他	12

ウ 管内母子保健事業連絡会

月 日	内 容	参加者数
5月30日	1 令和6年度母子保健事業の新規・重点事業について 2 母子保健事業に関する情報交換 3 その他	14

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働し、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	参加者数
10月30日	逗葉医師会、逗子市、葉山町と共催 「がん予防講演会（乳がんをテーマに医師・ピアサポーターの講演）」 ・体験ブース（大腸がん検診モデル体験コーナー） ・リーフレット配布	逗子市保健センター	25

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域企業、事業所等におけるがん検診受診普及啓発に関するリーフレットの配布、講演を実施し、がん検診の受診普及啓発、受診率の向上に努めました。

ア. がん検診受診普及啓発に関するリーフレットの配布

月 日	対 象	配布数
5月	鎌倉商工会議所の協力の下、会報への同封を依頼し、郵送	2,100
6月	逗子市商工会の協力の下、健康診断対象者への通知文との同封を依頼し、郵送	1,300
6月19日	産業保健連絡会（神奈川労務安全衛生協会横須賀支部）	20
9月	商工会健診会場（鎌倉商工会、逗子市商工会）	5
10月30日	逗葉がん予防講演会	54
11月2日 11月3日	鎌倉女子大学学園祭「みどり祭」	377
通年	管内運営指導対象の介護保険指定事業所	55
通年	食品衛生責任者講習会の参加者	123

イ. がん検診受診普及啓発に関する保健師による講演

月 日	内 容	場 所	参加者数
通年	食品衛生責任者講習会（5回）	当所	123

(3) 健康増進事業等評価

管内市町の実施する健康増進事業・糖尿病重症化予防事業についてヒアリング及び情報交換会を行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者	参加者数
7月8日	令和6年度健康増進事業の自己評価結果及び糖尿病重症化予防事業等に関する個別ヒアリング	鎌倉市役所	鎌倉市市民健康課・保険年金課、当所保健福祉課	4
7月9日		逗子市役所	逗子市国保健康課、当所保健福祉課	5
7月19日		葉山町役場	葉山町町民健康課、当所保健福祉課	4
8月28日	令和6年度健康増進事業・糖尿病重症化予防事業担当者情報交換会	当所	鎌倉市市民健康課・保険年金課、逗子市国保健康課、葉山町町民健康課、三浦市健康づくり課、神奈川県国民健康保険団体連合会、神奈川県後期高齢者医療広域連合、神奈川県医療保険課、鎌倉保健福祉事務所三崎センター、当所保健福祉課	18

(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）

管内市町が地域課題を明確にし、効果的な事業計画立案、事業評価等の実施を目的に、保健医療データの活用に関する地区別研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
10月7日	鎌倉保健福祉事務所	1 データ分析演習に向けたエクセル操作確認、演習 2 講義 事業の計画立案・評価のためにデータ利活用の基本の考え方 3 事業計画立案・評価に向けたデータ活用事例の紹介 4 分析データの概要の説明 5 講義 データ活用と見せ方	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター 副センター長 渡邊 亮 氏 特任研究員 岩根 泰蔵 氏 研究員 熊澤 大輔 氏	14

(5) 糖尿病重症化予防事業市町村支援

市町の実施する糖尿病重症化予防事業等の効果的・効率的な事業を支援するため、研修会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
12月18日	逗子市保健センター	講義 糖尿病や糖尿病性腎症の最新の知識、指導方法のポイント等について	高井内科クリニック 院長 高井 昌彦 氏	13

(6) 熱中症関連普及啓発

管内事業所における熱中症予防普及啓発に関するリーフレットの配布や所内での健康教育を実施しました。

ア. 熱中症予防普及啓発に関するリーフレットの配布

月 日	対 象	配布数
7月～9月	管内運営指導対象の介護保険指定事業所	21

イ. 熱中症予防に関する保健師による健康教育

月 日	内 容	場 所	参加者数
6月25日	当所衛生委員会の中で希望職員を対象に、熱中症対策をテーマとして実施	当所	10

(1) 特定給食等指導事業（昭和27年度～）

ア 給食施設個別指導

対象の施設に対し、個別指導、助言を計166回実施しました。

		管理栄養士のみのいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみのいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指定施設①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	1	1	2	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	2	3	0	0	0	0
1 指定施設①を除く 1 日 300食以上又は 750食以上	学 校	17	17	5	5	6	6	0	0
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	0	0	1	1	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	17	17	6	6	6	6	0	0
1 ①②を除く 日 100食以上又は 250食以上	学 校	2	2	4	4	1	1	2	2
	病 院	1	1	6	6	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	3	3	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	4	4	8	9	2	2	0	0
	児童福祉施設	1	1	16	16	4	4	3	3
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	2	2	0	0	0	0	1	1
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	7	7
	計	11	11	37	38	7	7	13	13
その他の給食施設	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	5	5	2	2	0	0	0	0
	介護老人保健施設	2	2	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	4	5	1	1	0	0	0	0
	児童福祉施設	3	3	11	11	3	3	3	3
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	6	6
	事 業 所	1	1	2	1	0	0	4	4
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	1	1
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	15	15
	計	15	16	17	16	3	3	29	29

—33—

イ 特定給食施設等講習会

対象	月 日	内 容	参加 施設数	実施方法
種別	8月26日	演題 「かながわ健康プラン21（第3次）について・ 栄養管理報告書の書き方」 講師 当所 保健福祉課 栄養士	15	集合
種別	9月11日	演題 「教育・保育施設等における、給食時の窒息事故 防止について」 講師 緑園こどもクリニック院長・NPO法人Safe Kids Japan理事長 山中 龍宏 氏 ※食育推進研修（地域保健活動推進研修）を兼ねる	30	集合・オ ンライン
全体	2月4日～ 3月7日 （オンデマ ンド配信）	演題 「日本人の食事摂取基準2025年版改訂のポイント と給食施設における活用上の留意点」 講師 女子栄養大学栄養学部教授 上西 一弘氏 ※健康増進課、全保健福祉事務所・センター合同開催	102	オンライ ン

ウ 栄養改善普及運動（平成29年度～）

「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、「主食・主菜・副菜を揃えた食事」をテーマとして、事業所との連携による従業員の健康づくりを目的に健康情報の提供を行いました。

月 日	内 容	参加 施設数
7月12日	主食・主菜・副菜をそろえた食事の普及・啓発 ① 栄養士会提供の冊子配布及び協賛品（キウイフルーツ）提供 ② 講話「食生活と健康」の実施 ③ アンケート調査の実施	1
8月23日	＜全施設対象の取組み＞ 事業所の健康づくり担当者に、ポスター掲示の依頼と啓発グッズを配付	16

(2) 栄養・食生活の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会（平成元年度～）

地域における栄養・食生活課題の解決に向けた施策の推進と、関係者の連携による地域特性に応じた事業展開を図るため、「地域食生活対策推進協議会」を開催しました。

月 日	内 容	委員構成	参加者数
12月26日	テーマ「地域における高齢者の食生活支援体制づくり～食を通じた社会参加～」 (1) 高齢者の共食の現状について (2) 今後の取組みについて	医師会、学識経験者、地域包（食生活改善推進団体、社会福祉協議会）、市町健康主管課栄養士、当所保健福祉部長	8

イ 国民健康・栄養調査（昭和20年度～）

健康増進法に基づき、国民の健康増進の総合的な推進を図るために必要なデータを収集し、国民の健康状況、栄養摂取状況及び生活習慣の状態を明らかにする。

*令和6年度該当なし

（3） 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用し、栄養・食生活改善活動を包括的に推進するために、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、地域の関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援しました。

ア 市町村に対する企画・技術支援

（ア）管内行政栄養士連絡会

地域における栄養・食生活対策の効果的な推進を図り、管内市町栄養士同士の業務の情報共有及び相互理解、連携強化等を目的に管内行政栄養士連絡会を開催しました。

月 日	内 容
7月1日	・令和6年度行政栄養士業務連絡会について ・災害時の栄養・食生活対策について ・「かながわ健康プラン21（第3次）」について
10月10日	県健康増進課主催 行政栄養士研修会（報告・講演・グループワーク）に参加 ・これからの災害時栄養・食生活支援体制について
10月16日	・災害時の栄養・食生活対策について ・ヒアリングシートについて
3月3日	・災害時の栄養・食生活対策について ・ヒアリングシートについて ・行政栄養士業務連絡会の次年度計画について

（イ）企画・業務支援

市町名	内 容	回数
鎌倉市	鎌倉市食育推進会議への出席	2
逗子市	逗子市健康増進・食育推進計画懇話会への出席	2
逗子市・葉山町	逗子市・葉山町合同食生活改善推進員養成講座での講義	1

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

月 日	内 容	講 師	参加者数
9月11日	「教育・保育施設等における、給食時の窒息事故防止について」 ※特定給食施設等講習会を兼ねる	緑園こどもクリニック医院 長・NPO法人 Safe Kids Japan理事長 山中 龍宏 氏	7

ウ 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、関係機関・団体と連携してその取組みを支援し、地域における栄養・食生活対策の推進を図りました。

区 分	事業名・教室名	内 容	対 象	連携した機関・団体等名	集団指導	
					延回数	延人数
高齢者	管内高齢者施設と連携した健康教育	講話：栄養成分表示について	施設職員・救命救急士	管内高齢者施設消防署	1	27
高齢者	地域と連携した健康教育	講話：フレイル予防と栄養について	町内会会員（高齢者対象）	食生活改善推進団体	1	23
高校生	学校での健康づくり応援事業	講話：食生活と栄養	学生・教員	管内私立高校	1	123

エ 地域や職域等の人材育成

（ア）食生活改善推進団体の育成

地域の健康づくりの推進役として、食生活改善推進団体の活動が円滑に行われるよう育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
役員会及び三支部合同スキルアップセミナー	11	78

（イ）管理栄養士課程の臨地実習

管理栄養士養成施設の学生に対し、公衆衛生分野の臨地実習を行いました。

学 校	学生数	期 間
神奈川県立福祉大学	3	5月20日～5月24日
鎌倉女子大学	3	6月17日～6月21日
相模女子大学	2	2月25日～2月28日
関東学院大学	2	2月3日～2月7日
合 計	10	4校4コース

（ウ）その他の地域人材の育成

その他地域で活動する人材の育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
逗子市社協フレンドリーヘルパー研修	1	23

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成6年度～）

慢性疾患及び難病等や、個別性の高い長期療養者の生活の質を高めることを目指し、対象者及びその家族等に対し、個々に対応した栄養指導や食生活支援を行いました。
また、地域での食生活支援者に対して研修会を開催しました。

ア 個別栄養指導

疾 病 別	実人員	延人員	(再掲) 訪問
糖 尿 病 合 併 症			
脂質異常症・肥満合併症	1	1	
腎 臓 疾 患			
難 病			
精 神 保 健	1	2	
高 齢 者 の 低 栄 養			
ハ イ リ ス ク 児			
食 物 ア レ ル ギ ー			
そ の 他	1	1	
計	3	4	

イ 食生活支援担当者等研修会

月 日	対 象	内 容	参加者数
2月26日	管内の高齢者対象の特定給食施設及び小規模特定給食施設の管理栄養士・栄養士等従事者（・病院・介護老人保健施設・老人福祉施設・社会福祉施設・有料老人ホーム等） 市町行政栄養士	講演「トクホと機能性表示食品～正しく理解し、適切に活用しよう～」 講師 消費生活コンサルタント 森田満樹 氏	26

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成8年度～）

食品表示法に基づく食品表示基準制度、健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用促進及び同法に基づく食品の健保持増進効果に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施しました。

ア 普及啓発講習会

対 象	区 分	回 数	参加者数	内 容
	事 業 者	10	267	食品衛生責任者講習会等
	消 費 者	3	56	食生活改善推進員養成講座
	合 計	13	323	

イ 事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

区分 内容		食品表示法							合計
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品	生鮮食品	
事前相談・指導	件数	12	-	-	-	-	-	-	12
	延回数	14	-	-	-	-	-	-	14
適正化指導	件数	3	-	-	-	-	-	-	3
	延回数	6	-	-	-	-	-	-	6
	改善確認	3	-	-	-	-	-	-	3

ウ 事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

区 分		健康増進法			合計
		特別用途食品	栄養表示基準	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数	-	-	1	1
	延回数	-	-	1	1
適正化指導	件数	-	-	-	-
	延回数	-	-	-	-
	改善確認	-	-	-	-

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	参加者数
1月16日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画（第2次）の目標及び指標に対する管内の取組みについて 2 妊婦歯科健康診査の現状と今後について 3 その他	委 員 13 事務局 4

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路			
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計	1.6歳児	2歳児	その他	計
42	27	67	94	84	4	88	15	9	3	27

(3) 障害児者等歯科保健事業

「歯っぴいスマイル相談」では、心身に障害をもつ方を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を行いました。その他、障害者施設及び事業所等での歯科保健指導を行いました。

ア 歯っぴいスマイル相談（個別）

市 町 名※	実施回数	受診者数		内 容（延人数）			
		実人数	延人数	口腔内診査	歯科保健指導	予防処置	摂食指導
鎌 倉 市	8	4	8	8	8	6	1
逗 子 市	3	2	3	3	3	4	0
葉 山 町	1	1	1	1	1	0	0
計	12	7	12	12	12	10	1

※受診者の居住地

イ その他（集団）

対 象	回数	参加者数	内 容
在宅障害者歯科検診等事業 （主催：鎌倉市歯科医師会）	5	24	歯科保健指導（歯みがき指導）

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

区分	回数	検診または指導者数内訳		
		妊婦	その他	計
個別	15	25	3	28
集団	0	0	0	0
総計	15	25	3	28

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	参加者数
25	156

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のＱＯＬ（生活の質）の向上をめざし、訪問による歯科検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人数	延 人 数					計
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	
12	21	3	0	0	0	24

イ 市町別疾患別状況（実数）

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	2	4	6
逗子市	3	3	6
葉山町	0	0	0
計	5	7	12

ウ 内容（延人数）

口腔内診査	保健指導	予防処置	摂食指導	その他
21	24	9	15	0

(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不特定多数	計
普及人数	26	10	268	45	65	677	1,091

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（オーラルフレイル健口推進員）の育成・活動支援を行いました。

ア オーラルフレイル健口推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	計
3 (66)	0 (91)	7 (43)	10 (200)

() 内は累計数(平成23～令和6年度)

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修

月日	内 容	参加者数
7月5日	1 オーラルフレイル健口推進員育成研修修了証の交付 2 情報提供 3 講演 楽しんで伝えよう！健口体操 ～プロから学ぶ体操のコツ～ 講師 当所歯科医師・歯科衛生士、健康運動指導士	推進員 7 聴講者 2
11月25日	テーマ やってみよう！健口体操 ～基本の動きを楽しくマスターしよう～ ・当所管内の推進員及び活動について ・お口の機能と変化（自己チェック） ・お口の健口体操（基礎編） 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	推進員 1
1月22日	テーマ 測って学ぼう！お口の力 ～健口体操の応用と自己チェックで理解を深めよう～ ・基礎編の復習 ・お口の健口体操（応用編） ・お口の機能と変化（自己チェック） 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	推進員 1

ウ 支援体制の整備等

月日	内 容
5月31日	活動時に配布するリーフレットの提供と助言
6月6日	逗子市お口の健康展での活動支援
6月10日	資料提供及び活動方法の助言
6月21日	資料提供及び活動方法の助言
9月18日	資料提供及び活動方法の助言
11月25日	活動支援
11月25日	活動方法の助言

(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時における地域の歯科口腔保健対応する体制づくりの促進を目的に、研修会及び担当者会議を実施しました。

月日	内容	参加者数
11月16日	1 研修会 演題 令和6年能登半島地震におけるJDATの被災地支援活動について 講師 一般社団法人 逗葉歯科医師会 副会長	24
	2 担当者会議 議題：災害時の歯科口腔保健対応策の進捗状況（共有） ・各所属から進捗状況の報告 ・他市町・歯科医師会へ質疑、意見交換	委員 5 事務局 4

(9) 歯科健康教育

管内の施設、団体等関係機関からの依頼を受けて、地域住民に対する歯科健康教育、情報提供を行いました。

実施回数	参加者数	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周病予防	口腔機能発達支援	高齢者・療養者口腔ケア	その他
2	120	2	1	0	0	0

(10) 人材の育成

歯科保健に関する研修・講習会の企画及び講師を務める等で、歯科保健に係る人材への助言・指導等を行いました。

実施回数	参加者数
9	121

受講者内訳数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり団体	介護保険関係者	その他	市町村職員（再掲）
5	42	5	1	0	23	45	6

(11) その他

- ・電話相談（歯科関連）6件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委 員	計			
鎌倉市	206	20	226	3,851	33,471	29,261
逗子市	74	6	80	925	10,839	17,971
三浦市	83	7	90	1,555	11,154	8,480
葉山町	51	3	54	1,529	5,873	4,054
計	414	36	450	7,860	61,337	59,766

(2) 障害福祉相談員の研修

管内障害福祉相談員の相談対応能力の向上を目的とした研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加者数
10月1日 ～10月31日	動画配信	「ともに生きる社会を支える意思決定支援」 ・第Ⅰ部～第Ⅲ部 意思決定の基本的内容 ・第Ⅳ部 事例 相談場面での気づき	学校法人和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木 敏彦 氏	6

(3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を県地域福祉課と共催で開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加者数
8月6日	当所	(1) 各市町及び各市町社会福祉協議会の事業等取組について ・令和6年度重点事業、取組 (2) 各市町及び各社会福祉協議会の取組の意見交換 (3) 神奈川県の実施状況 ・能登半島地震における県からの支援について (4) 在宅医療/地域包括ケアシステム事業について	16

(4) 成年後見制度普及啓発に関すること

鎌倉市主催の成年後見制度利用促進協議会に参加しました。

回数	月 日	場 所	内 容	参加者数
第1回	7月30日	鎌倉市福祉センター	・ 鎌倉市成年後見制度の利用促進について ・ 鎌倉市市民後見人養成の応募状況について ・ 今後の協議会のテーマについて	26
第2回	11月18日	鎌倉市福祉センター	・ 鎌倉市における成年後見制度の状況について ・ 預貯金の管理の仕組みについて ・ 報告書式変更について ・ 成年後見制度活用フローチャートの検証	24
第3回	3月18日	鎌倉市福祉センター	・ 令和6年度鎌倉市市民後見人養成について ・ 成年後見制度紹介チラシについて ・ 成年後見制度活用フローチャートの検証	29

(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

管内の小学生やインターンシップ生に対し、バリアフリーに関する普及啓発を行いました。

ア バリアフリー教室

月 日	対象	内 容	参加者数
7月23日	管内小学校の学童を利用する小学生	演題 「知ろう！バリアフリー」 駅内にあるバリアフリーを例とし、バリアフリーの定義について説明。 講師 当所保健福祉課 保健師	18
8月7日	管内小学校の学童を利用する小学生	演題 「知ろう！バリアフリー」 駅内にあるバリアフリーを例とし、バリアフリーの定義について説明。 講師 当所保健福祉課 保健師	14
12月9日	鎌倉女子大学短期大学部学生	①演題「身近にあるバリアフリーについて」 ②介助犬・聴導犬について（講演と実演） 講師 ①当所 保健福祉課保健師 ②特定非営利活動法人 ウェルフェアポート 湘南 副理事長	110

イ インターンシップ生への普及啓発

月 日	対象	内 容	参加者数
8月19日	インターンシップ保健師、高校生	カラーバリアフリー等について	5
8月20日	インターンシップ福祉学生	カラーバリアフリー等について	3

(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業として県が委託している社会福祉法人「湘南の風」の活動を支援しております。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	1

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
鎌倉市成年後見制度利用促進協議会	3
鎌倉市高齢者措置判定委員会	1
鎌倉市障害者支援協議会	3
逗子市自立支援会議 運営会議	1
逗子市自立支援会議専門会議（就労支援部門）	1
逗子市地域包括支援センター等運営協議会	3
逗子市障がい者差別解消支援地域連絡会	1
葉山町保健福祉サービス推進委員会	1
葉山町地域包括支援センター運営協議会	1
多職種連携会議（逗葉地域）	2

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
鎌倉高齢者保健福祉計画推進委員会	2
鎌倉介護保険運営協議会	3
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	1
葉山町地域福祉計画策定委員会	2
葉山町地域密着型サービス運営委員会	1
葉山町介護保険事業計画等運営委員会	1

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、運営指導を行いました。

ア 介護保険事業所運営指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	9	6	3	2	20
2 指定訪問入浴介護	0	0	0	0	0
3 指定介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	0
4 指定訪問看護	4	3	3	0	10
5 指定介護予防訪問看護	4	3	1	0	8
6 指定訪問リハビリテーション	1	0	1	0	2
7 指定介護予防訪問リハビリテーション	0	0	1	0	1
8 指定通所介護	3	1	3	2	9
9 指定通所リハビリテーション	1	0	1	1	3
10 指定介護予防通所リハビリテーション	1	0	1	1	3
11 指定短期入所生活介護	4	1	2	1	8
12 指定短期入所生活介護(ユニット型)	0	1	1	0	2
13 指定介護予防短期入所生活介護	3	1	2	1	7
14 指定介護予防短期入所生活介護(ユニット型)	0	1	1	0	2
15 指定短期入所療養介護	1	0	1	1	3
16 指定短期入所療養介護(ユニット型)	0	0	0	1	1
17 指定介護予防短期入所療養介護	1	0	1	1	3
18 指定介護予防短期入所療養介護(ユニット型)	0	0	0	1	1
19 指定特定施設入居者生活介護	3	2	3	0	8
20 指定介護予防特定施設入居者生活介護	3	2	3	0	8
21 指定福祉用具貸与	1	1	0	0	2
22 指定介護予防福祉用具貸与	1	1	0	0	2
23 指定特定福祉用具販売	1	1	0	0	2
24 指定特定介護予防福祉用具販売	1	1	0	0	2
25 指定介護老人福祉施設	4	1	2	1	8
26 指定介護老人福祉施設(ユニット型)	0	1	1	0	2
27 介護老人保健施設	1	0	1	1	3
28 介護老人保健施設(ユニット型)	0	0	0	1	1
29 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
30 指定介護医療院	0	0	0	0	0
計	47	27	32	15	121

イ 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況(※R5年度より高齢福祉課単独開催)

(2) 事業者運営指導担当者連絡会議

月 日	場 所	内 容	参加者数
5月10日	オンライン 会議	- 令和6年度介護保険事業者等運営指導の方針 - 令和6年度介護保険指定事業者等運営指導計画書 - 地域密着型サービス事業者、居宅介護支援事業者、総合事業等の指定事業者に対する指導事務の実施状況等 - 高齢福祉課からの連絡事項 - その他連絡事項等	鎌倉市介護保険課、逗子市高齢介護課、三浦市高齢介護課、葉山町福祉課、鎌倉保健福祉事務所三崎センター保健福祉課、当所保健福祉課

(1) 生活保護業務

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2025（令和7年）3月分

町名		区分	総数	生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	生業 扶助	出産 扶助	葬祭 扶助
葉山町	世帯数		106	92	84	2	30	87	1	0	4
	人 員		126	110	100	5	31	94	2	0	4

※出産扶助・葬祭扶助については令和6年度中の実績

＜理由別開始世帯の状況＞

2024（令和6）年度

区分 町名	傷世帯主の病	傷世帯員の病	扶助単給	急迫保護で医療給	要介護状態	働いていた者の死亡	働いていた者の離別等	失業		老齢による収入の減少	倒産	事業不振・入の減少	その他の働き収入の減少	年金等の減少等	貯金等の減少等	仕送りの減少等	その他	計
								都定年・自己合	解雇等									
葉山町	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9	1	2	19

＜理由別廃止世帯の状況＞

2024（令和6）年度

区分 町名	の世帯主 治癒病	の世帯員 治癒病	死 亡	失 踪	増稼働 収入の加	転入の 働き手	年金等 増加	仕送 り	左記以外 の収入増	引取 りの	親類等 の	施設入所	医療費担	変更 の	世帯構成 反	指導指示違 留等	逮捕・拘 留等	その他	計
	葉山町	0	0	4	0	4	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	9	20

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2025（令和7年）3月分

町名	区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町		66	0	18	10	12	106

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2025（令和7年）3月分

区分 町名	稼働世帯					非稼働 世帯	計
	世帯主が働いている世帯				世帯員 稼働		
	常用	日雇	内職	その他			
葉山町	8	0	5	5	2	86	106

才 医療扶助の状況

2025（令和7年）3月分

(单位:人)

区分 町名	入 院			入 院 外			計
	精 神	その他	小 計	精 神	その他	小 計	
葉山町	0	1	1	4	89	93	94

力 生活保護施設措置状況

2025（令和7年）3月分

区分 町名	救護施設	更生施設	計
葉山町	0	0	0

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)
開 始	14	23	22	23	15
廃 止	12	16	23	27	20

ク 保護世帯数等の推移(各年度3月)

年 度	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)
世帯数	110	117	118	114	106
人 員	129	140	148	135	126
保護率 %	4.07	4.05	4.73	4.37	4.14

ケ 生活保護費の状況

(単位:円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
葉山町	121,685,308	71,211,320	46,186,396	629,448	0	472,365	922,000
		就労自立給付	進学準備給付	保護施設 事務費	委託事務費	介護扶助	医療扶助
		218,226	0	0	53,040	89,584	1,902,929

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位:人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	8	—	11

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名	事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	計
鎌倉市	母子	-	-	1	-	-	-	-	6	8	1	-	16
	父子	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	1	-	-	-	-	7	8	1	-	17
逗子市	母子	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	-	5
	父子	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	1	-	1	2	2	-	-	6
葉山町	母子	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	父子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
計	母子	-	-	1	-	1	-	-	9	10	1	-	22
	父子	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	1	-	1	-	1	10	10	1	-	24

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

＜相談援助実施状況（相談回数）＞

区分 市町名	生 活 一 般										計
	住 宅	医療 ・健康	家庭紛争		就 労	結 婚	養育費	借 金	その他	小 計	
			配偶 者等 の暴力	その他							
葉 山 町	16	38	21	9	114	0	22	4	65	289	

区分 市町名	児 童							計
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他	小 計		
	葉 山 町	3	6	0	0	0	9	

区分 市町名	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護												計
	母子福祉 資金		父子福祉 資金		寡婦福祉 資金		公 年 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税	その他	小 計		
	貸 付	償 還	貸 付	償 還	貸 付	償 還							
葉 山 町	30	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	42	

区分 市町名	そ の 他							計
	売 店	た ば こ 販 売	公営住宅	施設利用	母 子 生 活 支 援 施 設	小 計		
	葉 山 町	0	0	6	0	1	7	

347

＜自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）＞

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
1	3

(5) 関連する業務

女性支援法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）及びDV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談支援センター、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2020（令和2）年度		0	2	0
2021（令和3）年度		2	6	0
2022（令和4）年度		5	9	1
2023（令和5）年度		4	2	0
2024（令和6）年度		4	6	1

8 福祉統計

（福祉行政報告例）

対象年月	内 容
4月～3月	管内(葉山町)の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他

第5章 保健予防課

保 健 予 防 課 業 務

感染症・結核・エイズの患者対応等や予防対策、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に法律（以下「感染症法」という）に基づき、結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、結核の基本的かつ正しい知識を普及し、DOTS（直接服薬確認療法）の積極的な取り組みの推進を目的に、医療従事者等を対象に研修会を行いました。

2 感染症予防

感染症法に基づき発生届の受理時に、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めました。また、高齢者福祉施設等で集団感染が発生した際は、感染対策についての相談・指導を行うとともに、感染症の発生予防の研修会を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のためにH I V、梅毒の相談・検査を実施しました。また、コロナにより中止になっていた青少年エイズ・性感染症予防講演会を再開し、中学生・高校生等の若い世代を中心にパンフレット等を配布することで、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に面接・電話・訪問指導を行いました。

5 肝疾患対策

B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

6 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務と、定期健康診断を行いました。

7 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、認知症等行方不明な高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。

8 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問を行いました。精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のため「地域で暮らそう検討会」を開催し、地域課題に取り組みました。自殺対策の取り組みとしては地域の関係機関と連携して普及啓発のための研修会を開催しました。また、措置入院者退院後支援計画による支援も実施しています。

1 結核予防

(1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区 分	対象者 (実数)	受 診 者 (延べ)		受 診 結 果 (実数)		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	—	—	—	—	—	—
接触者 健康診断	152	140	16	6	6	140

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導 (延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
24	95	146	39	0	185

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しておりますが、令和6年度は平塚保健福祉事務所が主催で開催しました。

月 日	テーマ	講師	参加人員
10月21日	低まん延下における結核対策のさらなる強化～コホート情報から地域の課題・対策を考える	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保健看護学科長 座間 智子 氏	79人

(4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しました。

施設区分	施設数	参加人員
高齢者施設	2 施設	4 名

(5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS（直接服薬確認療法）体制の強化と神奈川県結核対策の推進を図っています。

(※平塚保健福祉事務所と交替で開催)

月 日	開 催 場 所	助言者・講師	参加人員
8月27日	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 所長 平塚保健福祉事務所 所長	15名
2月17日	鎌倉保健福祉事務所	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保険看護学科長 座間 智子 氏	17名

(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 新登録患者数28名(活動性分類別・市町別・年齢別・転入含む) 2024年1月1日～12月31日

区分		活動性結核（内訳）					潜在性結核
		計	肺結核			肺外結核	
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
2024年		18	3	9	2	4	10
市町村別	鎌倉市	13	1	7	2	3	7
	逗子市	3	2			1	2
	葉山町	2		2			1
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳	1			1		1
	30～39歳						
	40～49歳						3
	50～59歳	3		3			1
	60～69歳	1		1			
	70～79歳	4	2		1	1	1
80歳～	9	1	5		3	4	

(イ) 総登録患者数40名(受療別・市町別・年齢別)

2024年12月31日現在

区分		計	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核
2024年		30	5	2	22	1	10
受療別	入院	2	1	1			
	在宅医療	5	4	1			7
	経過観察	23			22	1	3
	不明						
市町村別	鎌倉市	19	3	2	13	1	6
	逗子市	8	2		6		2
	葉山町	3			3		2
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳	1			1		
	20～29歳	1			1		1
	30～39歳						1
	40～49歳	2			1	1	3
	50～59歳	5	1		4		1
	60～69歳	1			1		
	70～79歳	7	1	1	5		1
	80歳～	13	3	1	9		3

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2020(令和2)年	2,319	25.1	66	25.2	40	23.1	18	31.6	8	25.3
2021(令和3)年	1,996	21.6	46	17.5	30	17.3	11	19.2	5	15.2
2022(令和4)年	1,780	19.3	51	19.5	38	22.0	11	19.4	2	6.1
2023(令和5)年	1,650	17.9	26	10.0	16	9.3	8	14.3	2	6.2
2024(令和6)年	...	...	30	11.6	19	11.2	8	14.4	3	9.4

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2020(令和2)年	808	8.7	22	8.4	17	9.8	4	7.0	1	3.2
2021(令和3)年	748	8.1	19	7.2	12	6.9	6	10.5	1	3.0
2022(令和4)年	701	7.6	27	10.3	21	12.2	5	8.8	1	3.1
2023(令和5)年	655	7.1	10	3.8	7	4.1	3	5.4	0	0
2024(令和6)年	...	...	18	7.0	13	7.6	3	5.4	2	6.3

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2020(令和2)年	543	5.9	13	5.0	10	5.8	2	3.5	1	3.2
2021(令和3)年	509	5.5	14	5.3	9	5.2	4	7.0	1	3.0
2022(令和4)年	457	4.9	11	4.2	7	4.1	3	5.3	1	3.1
2023(令和5)年	457	5.0	4	1.5	2	1.2	2	3.6	0	0.0
2024(令和6)年	...	...	7	2.7	5	2.9	2	3.6	0	0.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2024年1月1日～12月31日

区 分	20条 入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢 医療	生活 保護	その他
			本 人	家 族	一 般	退職本 人・家族			
申請件数(計)		36	9	0	5		21	1	
医療内容合格		36	9	0	5		21	1	
公費負担承認		36	9	0	5		21	1	
公費負担不承認									
入院勧告件数	3								
入院延長	4								

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者等について、所在地が管内の場合には通報や調査依頼があります。

類型	疾 患 名	2024(令和6)年度 (件数)		2023(令和5)年度(件 数)	
		発生届	調査依頼等	発生届	調査依頼等
三類	腸管出血性大腸菌感染症	7	2	1	3
	腸チフス	0	3	0	0
	(小計)	7	5	1	3
四類	A型肝炎	1	0	0	0
	E型肝炎	2	1	2	1
	デング熱	2	0	0	0
	つつが虫病	1	0	0	0
	(小計)	6	1	2	1
五類	アメーバ赤痢	1	-	1	-
	ウイルス性肝炎	1	-	0	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	0	-
	播種性クリプトコッカス症	1	-	2	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6	-	3	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	-	6	-
	後天性免疫不全症候群（H I V感染症を含む）	2	-	2	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	-	13	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	-	1	-
	水痘（入院例に限る）	2	-	0	-
	破傷風	1	-	0	-
	梅毒	14	-	7	-
	百日咳	2	-	1	-
	麻しん	0	5	1	1
	(小計)	45	5	37	1
新型インフル エンザ等	新型コロナウイルス感染症※	-	-	231	-

※令和5年5月8日から定点把握対象疾患となった。

イ 患者・接触者疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼等を含む）

類型	疾 患 名	調査数	患者	接触者	検査数	保菌者数	備考（海外渡航先、検 査結果）
三類	腸管出血性大腸菌感染症	9	8	17	35	2	ほか施設調査1件
	腸チフス	1	1	1	4	0	
四類	デング熱	2	2	0	2	0	
	つつが虫病	1	1	0	1	0	
	A型肝炎	1	1	0	1	0	
	E型肝炎	1	1	0	2	0	
五類	麻しん	3	0	3	7	0	
	風しん	0	0	0	1	0	

(2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報 告 施 設		感染性胃腸炎		インフルエンザ		新型コロナウイルス 感染症	
		2024年度 (令和6)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)	2023年度 (令和5)
社会福祉 施設等	高齢者施設	0	4	3	3	31	42
	障害者施設	1	1	0	2	5	7
	保育所	1	2	4	10	0	1
その他	教育施設	0	0	0	0	0	0
報 告 件 数 合 計		2	7	7	15	36	50

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施 設	2024(令和6)年度(2024/25シーズン)					2023(令和5)年度(2023/24シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保 育 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼 稚 園	0	0	0	0	0	5	0	0	5	35
小 学 校	23	0	2	21	257	192	1	40	151	2,417
中 学 校	20	0	3	17	376	73	0	15	58	1,171
高 校	7	0	0	7	72	25	0	0	25	357
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	50	0	5	45	705	295	1	55	239	3,980

(4) 感染症対策連絡会議

月 日	内 容	出席者	参加人数
11月14日	・管内及び県内の感染症の発生動向と対応について ・各医療機関における院内感染対策について ・各医療機関における薬剤耐性対策について	管内医師会、管内医療機関	30

(5) 感染症対策担当者連絡会

月 日	内 容	出席者	参加人数
7月31日	・鎌倉保健福祉事務所管内における感染症発生動向について ・社会福祉施設等における感染症対策について ・各医療機関における感染症対策について	管内医療機関の感染症認定看護師、鎌倉保健福祉事務所	9
2月28日	・感染管理認定看護師と連携した感染症対策の取組について ・施設における感染症対策相談体制について ・高齢者の薬剤耐性対策について ・その他	管内医療機関の感染症認定看護師、鎌倉保健福祉事務所	9

(6) 管内医療機関（感染症対策向上加算1等）主催の会議及び訓練

ア 会議

月 日	名 称	主催者	参加機関
6月8日	第1回感染対策向上加算合同カンファレンス	湘南鎌倉総合病院	連携医療機関2施設 鎌倉保健福祉事務所
9月26日	第2回感染対策向上加算合同カンファレンス		連携医療機関2施設 鎌倉保健福祉事務所
7月19日	第2回感染対策地域連携会議	大船中央病院	連携医療機関3施設 鎌倉保健福祉事務所
11月6日	第3回感染対策地域連携会議		連携医療機関3施設 鎌倉保健福祉事務所
2月21日	第4回感染対策地域連携会議		連携医療機関3施設 鎌倉保健福祉事務所

イ 訓練

月 日	名 称	主催者	参加機関
6月8日	感染症流入訓練	湘南鎌倉総合病院	連携医療機関1施設、 鎌倉保健福祉事務所
11月6日	新興感染症対策訓練	大船中央病院	連携医療機関3施設、 鎌倉保健福祉事務所

(7) 感染症予防対応研修

月 日	内 容	対象	参加人数
11月19日 11月21日	おぼえていますか・感染性胃腸炎対策	管内の高齢者等施設	19

3 エイズ予防

HIV、梅毒の感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) HIV、梅毒相談・検査

ア HIV、梅毒相談・検査実施状況

区 分	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)
相 談	120	118	※116	106	56
検 査	60 (59)	59 (59)	67 (67)	59 (57)	123 (61)

() 内は梅毒検査数

※令和5年1月より厚生労働省への報告に係る集計方法の変更あり。

イ HIV、梅毒検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	2 (2)	7 (7)	9 (9)	6 (6)	15 (14)	7 (7)	—	46 (45)
女	—	3 (3)	3 (3)	6 (6)	3 (3)	1 (1)	—	16 (16)

() 内は梅毒検査数

(2) エイズ性感染症予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会

月 日	実施校名	対象	受講者数
7月11日	神奈川県立七里ガ浜高校	1年生	300

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

受給者数 計0名

(2) 指定難病医療費助成

受給者数 計2,172名

(3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	28	125	1	154

(4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区 分	計	
	実数	延べ数
件 数	45	104

(5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、交流会及び相談会を開催しました。

区 分	月 日	内 容	講師等	参加人員
講演会・交流会	10月16日	・講演「生きる意味－難病とともに生きる－」	一般財団法人すこやかさゆたかさの未来研究所 代表理事 島中 一郎 氏	23
		・交流会（情報交換）	当所保健師	11
教室・交流会	12月6日	・難病リハビリ教室 「座ってできる！早期にはじめるリハビリ教室」 ・交流会（情報交換）	神奈川県リハビリテーション支援センター 理学療法士 有馬 一伸 氏	6
相談会	12月6日	・医療相談会	神奈川県リハビリテーション支援センター 理学療法士 有馬 一伸 氏	2

(6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行いました。

月 日	内 容	参加機関	出席人員
1月30日	議題 ・令和6年度鎌倉保健福祉事務所難病対策事業について（報告） ・鎌倉保健福祉事務所における難病患者の災害対策の取組について ・「難病患者のための災害対策取組チェックリスト」の運用について ・その他	医師会、医療機関、神奈川県難病団体連絡協議会、神奈川県訪問看護ステーション協議会横三地区、居宅介護支援事業所、管内市町 等	24

(7) 従事者研修

月 日	回数	内容	講師	出席人数
9月20日	1	地域BCPを考える～地域のつながりで災害を乗り越える～	一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 理事長・機構長/慶応義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 山岸 暁美 氏	30

5 肝疾患対策

(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区 分	2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度		2023(令和5)年度		2024(令和6)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	10	0	5	0	6	0	4	0	5	0
B型肝炎	10	0	5	0	6	0	4	0	5	0

(2) 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

年度 区分		2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)
インターフェロン治療	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
3剤併用療法	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	13	18	10	10	11
	承認数	13	18	10	10	11
	不承認数	0	0	0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	55	135	118	139	147
	承認数	55	135	118	138	147
	不承認数	0	0	1	0	0

※保留1

6 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	93	29	7	129
第一種健康診断受診者証	0	1	0	1
第二種健康診断受診者証	1	2	0	3
被爆者のこども健康診断受診証	187	67	20	274
計	281	99	27	407

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2021年度 (令和3)	第1回 5月			
	第2回11月		1	1
	計		1	1
2022年度 (令和4)	第1回 5月	1	2	3
	第2回11月		1	1
	計	1	3	4
2023年度 (令和5)	第1回 5月		1	1
	第2回11月		1	1
	計	0	2	2
2024年度 (令和6)	第1回 5月	1	1	2
	第2回11月		1	1
	計	1	2	3

7 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件 数 (実)	内 容 (延べ)						
		疾病一般	問題行動	治療	看護介護	介護者の問題	介護者の支援	その他
定例相談	5		2	4				
随時相談	8	7	6	1				10
計	13	7	8	5				10

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延べ)	対 象		方 法(延べ)			
		新規	継続	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	5	5			2	3	
随時相談	17	3	5	16	1		
計	22	8	5	16	3	3	

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ
	1	1	3	4	4	5
年齢別	～69歳	70歳代	80歳～	実数		
	1		3	4		

(3) 地域支援

鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより、認知症等で行方不明になった方の早期発見・保護のため、関係機関と連絡調整を行いました。広域搜索依頼は、令和5年9月1日より県高齢福祉課に市町村から直接依頼することになりました。

ア 管内から広域依頼された件数

管内から広域搬送された件数は0件でした。管轄外から広域依頼された件数は25件でした。

イ 身元不明高齢者の保護数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外
身元不明高齢者が保護された件数	0	0	0	1

8 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	313	1,561	221	92	1,248
訪問	17	173	8	9	156

注1) 保健所で初めて取り扱ったケース(実人数)

注2) 過去に把握したが令和5年度に再度相談・訪問したケース(実人数)

イ 相談(性別・年齢別)

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	313	144	164	5	0	28	35	33	63	46	22	25	20	41
延べ人員	1,561	842	713	6	0	119	124	205	548	332	73	69	45	46

ウ 訪問(性別・年齢別)

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	17	7	10	0	0	2	2	0	6	4	2	0	1	0
延べ人員	173	90	83	0	0	11	13	12	74	32	17	4	8	2

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	313	34	34	105	54	86
訪問	17	0	3	2	0	12

オ 相談種別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,561	804	716	16	17	8
訪問	173	79	91	1	1	1

カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	2,049	233	376	414	237	789
訪問	413	131	71	50	45	116

キ 診断名

区 分	実 人 員	失 調 症 合	神 器 質 性 障 害 精	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ ホ ル	薬 物 依 存	人 成 格 人 障 害 の	関 連 障 害 ス	精 神 の 障 害 の	診 断 保 留	と 精 神 障 害 の	未 受 診	不 明
相 談	313	77	5	48	3	9	2	3	6	23	6	1	60	70
訪 問	17	6	2	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	3

ク 担当者（延人数）（※内訳は複数回答）

	医 師	福祉職	保健師	その他	延件数
相 談	491	1,561	0	15	2,067
訪 問	49	173	1	4	227

（２）教育普及活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市のボランティアグループが行う精神保健福祉ボランティア講座への協力を行いました。

月 日	内 容	回 数
10月18日	鎌倉保健福祉事務所の精神保健福祉相談について	1

イ 人材養成研修

精神障害者支援に関わる支援者に、精神障害や地域移行を推進するための理解を深める研修を行いました。

月 日	内 容	講 師	参加人数
9月25日	地域で暮らす精神障がい者を支えるための研修	アカラ・ケア訪問看護ステーション管理者 本田 裕 氏	49
12月20日	制度による区分をしない垣根を超えた地域づくり	ほっとステーション平塚施設長 村田 剛 氏	21

ウ 普及啓発研修

地域住民の皆さんの精神障害への理解を促進する研修を行いました。

月 日	内 容	講 師	参加人数
7月8日	アルコール依存症の理解と回復について健康に生活するためのヒント	みくるべ病院 院長 岡崎 有恒 氏	106

（３）団体支援及び連携

鎌倉返子断酒会が開催する酒害相談研修会に参加し、助言を行っています。

区 分	回数	内 容
断酒会	1	テーマ 支援者からみた「アルコール依存症の生きづらさ」

（４）社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回数	参 加 人 員		内 容
		実人員	延べ人員	
アルコール教室	5	11	28	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

県民や関係機関を対象に、アルコール依存症についての正しい理解を促す機会として、アルコール教室研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
10月1日	アルコール依存症って何？～ちょっと気になる方から困っている方まで～	久里浜医療センター ソーシャルワーカー 高橋 陽介 氏	28

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の実地指導・実地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（22・23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区 分	件 数	指定医診察実施				不実施		取下げ
		要措置	不 要 措 置			受療指導等	その他	
			入 院	入 院 外	医療不要			
23条	51 (37)	19 (14)	1 (0)	6 (3)	1 (1)	1 (0)	22 (19)	1 (0)

（ ）内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 措置入院者退院後支援

措置入院患者が退院後に地域でその人らしい生活を安心して送れるように、同意の得られた者の医療等の退院後支援計画を立てて支援を実施しました。（神奈川県措置入院者等退院後支援ガイドライン 平成30年9月から開始）

措置入院者退院後支援数 34人 （うち計画作成による支援者数11人）

ウ 精神科病院実地指導・実地審査（法38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

月 日	施設名	
10月2日	メンタルホスピタルかまくら山	
10月29日	福井記念病院	※福井記念病院については三崎センターと合同実施
12月16日	湘南鎌倉総合病院	

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措 置 入 院			医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移行	入院不要	継 続	移 行	入院不要	継 続	移 行	入院不要
メンタルホスピタルかまくら山	—	—	—	3	—	—	—	—	—
福井記念病院	3	—	—	3	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	—	—	—	2	—	—	—	—	—

エ 医療保護事務

区 分	件 数
入退院届（法33の1他）	633
定期病状報告（法38条の2）	34

オ 医療観察法

内 容	回数
医療観察法対象者ケア会議・訪問等	3

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しています。地域包括ケアシステム構築のための協議の場を設け、地域課題の検討をすすめました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	場所	内 容	出席人員
3月5日	鎌倉保健福祉事務所	・令和6年度 当所及び市町の精神保健福祉の取組みについて ・相談体制及び地域連携について（意見交換）	20

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会（第1回地域で暮らそう検討会と合同）

月 日	場所	内 容	出席人員
6月24日	鎌倉保健福祉事務所	・当所及び市町等の今年度の精神保健福祉に係る取組について ・精神保健に課題を抱える親の支援者と子ども（小、中学生）の支援者との連携について	20

ウ 精神科病院等関係機関連絡会

月 日	場所	内 容	出席人員
12月5日	鎌倉保健福祉事務所	・自殺支援者支援について ・長期入院者退院後支援の取組について	23

エ 地域で暮らそう検討会（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会）

月 日	場所	出席者	内 容	出席人数
6月24日	鎌倉保健福祉事務所	障害福祉担当課、基幹相談支援センター、相談支援事業所、社会福祉協議会、ピアサポーター等	・管内市町等精神保健福祉担当者連絡会と合同 ・当所及び市町等の今年度の精神保健福祉に係る取組について ・精神保健に課題を抱える親の支援者と子ども（小、中学生）の支援者との連携について	20
11月27日		構築推進サポーター、障害福祉担当課、教育相談機関、相談支援事業所、社会福祉協議会、ピアサポーター等	・精神保健福祉関係者と教育機関関係者との連携—精神保健福祉に課題を抱える親や子ども（小・中学生）を対象とした支援の充実に向けて—	23

オ ケース会議

関係機関とケース会議を開催し、検討や助言を行いました。

月 日	内 容	関係機関出席者	回 数
嘱託医師による相談日	地域で対応に苦慮しているケース支援について検討、助言	障害福祉担当課、相談支援事業所、高齢福祉担当課、地域包括支援センター、生活福祉課、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（嘱託医、職員）等	4
随時	精神科病院1年以上入院者の地域移行に向けた検討、助言	精神科病院、障害福祉担当課、相談支援事業所、高齢福祉担当課、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	4
随時	措置入院者の退院後支援の検討、助言	精神科病院、障害福祉担当課、児童福祉担当課、相談支援事業所、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	37
随時	その他、地域で対応に苦慮しているケース支援について検討、助言	障害福祉担当課、高齢福祉担当課、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	25

カ 市町会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	1
逗子市障がい福祉計画策定等検討会	1
鎌倉市障害者支援協議会 第3回全大会	1
鎌倉市障害者支援協議会精神保健福祉部会	3
逗子市自立支援会議全体会議	1
葉山町自立支援協議会全体会議	2
逗子市基幹相談支援センター事業連絡会	12
逗子市自立支援会議定例会議	12
鎌倉市支援調整会議	1
鎌倉市自殺対策計画推進委員会	3
逗子市自殺対策計画推進懇談会	2

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町・鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：6回

<自殺対策講演会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
9月21日	オンライン	「『いまの自分でいい』と子どもが思えるために、大人ができること」 講師：産婦人科医 埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター助教 高橋 幸子 氏	55

<普及啓発>

月 日	内 容
3月	相談窓口一覧、普及啓発グッズ等を構成機関の窓口、市町内の公共施設等で計500部配布

イ ゲートキーパー養成研修

月 日	場 所	対象及び内容	参加人員
6月7日 8月6日 8月7日 8月19日 10月17日	鎌倉保健福祉事務所	保健師実習生及びインターンシップ者を対象に研修	13
8月8日	横須賀市立勤労福祉会館 (ヴェルクよこすか)	労務安全担当者を対象に研修	19
11月2日 11月3日	鎌倉女子大学	学園祭来場者にリーフレット「みんなの支えで自殺を防ごう あなたに知ってほしい」を配布、説明	181
1月23日	鎌倉保健福祉事務所	県職員福祉職を対象に研修	1

第 6 章 環境衛生課

環 境 衛 生 課 業 務

安全で衛生的なことに加え、より快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、海水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保及び動物の愛護と管理を推進しています。
また、医薬品等の有効性や安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、興行場、公衆浴場及び旅館）、住宅宿泊事業施設、海水浴場、プール等の許認可並びに監視指導を実施するとともに、営業者による自主管理を推進しています。

また、海水浴場の海水の水質検査を行っています。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽、専用水道・貯水槽水道等の維持管理の指導や多数の人が利用する大規模建築物（特定建築物）の衛生管理の指導を行っています。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供や個別相談等を実施しています。

3 動物の愛護と管理

犬・猫等の飼育に係わる苦情・相談の業務や正しい飼い方の指導を行うとともに、犬によるこう傷事故等の再発防止の指導等を行っています。

また、不適正な多頭飼育への対策として、10頭以上の犬又は猫を飼育する旨の届出を受理し、飼養者支援や指導を行っています。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の許認可、監視指導を実施しています。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱を指導しています。

また、危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策を推進するため、街頭キャンペーンや学校等で開催される薬物乱用防止教室で啓発活動を行うとともに、関係機関との情報共有に努め連絡調整を行っています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳				許可 (届出) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	97	65	23	9	—	1	3	3
美容所	531	358	122	49	2※1	28	20	73
クリーニング所	92	60	24	8	—	0	13	5
旅館	274	194	29	51	—	35	1	58
興行場	5	3	1	1	—	2	2	2
公衆浴場	38	22	7	9	—	1	6	11
住宅宿泊事業	190	134	24	32	—	50	7	97
計	1,227	836	230	159	2	117	52	249

※1 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	7	3	1	3	26
更衣休憩所	70	23	32	15	241
プール	29	18	6	5	0
計	106	44	39	23	267

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	126

(4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納	再交付
クリーニング師	0	0	0	0

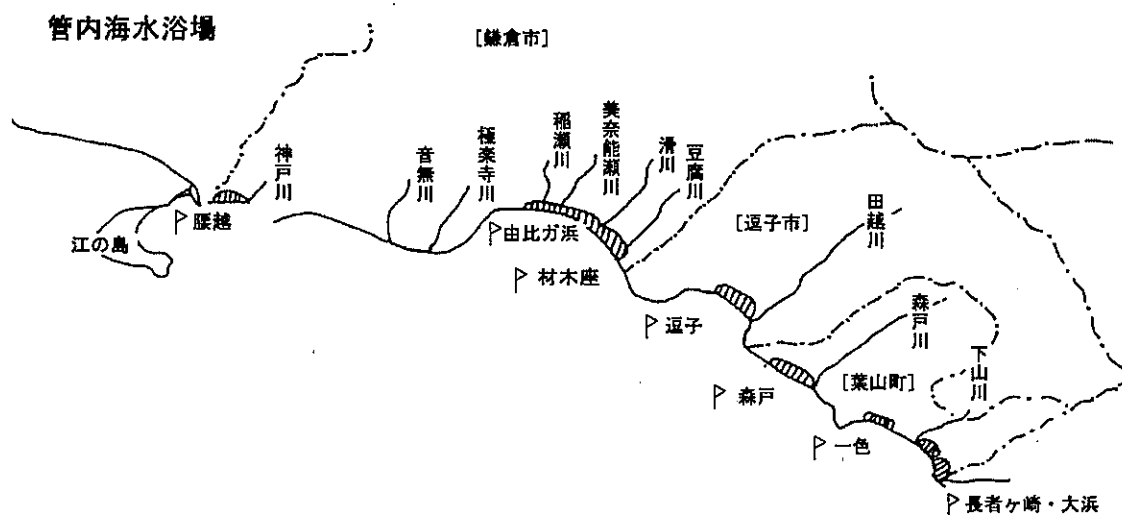
(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場(10地点)の水質検査を実施しました。

海水浴場名		調査月日		ふん便性大腸菌群数 (個/100mL) ※1	COD (mg/L)	透明度 (m) ※2	油膜の有無	判定
鎌倉市	材木座	第1回	5/8, 5/14	<2	1	>1	無	適(AA)
		第2回	7/2, 7/3	4	1.7	>1	無	適(A)
	由比ガ浜	第1回	5/8, 5/14	2	1.2	1	無	適(A)
		第2回	7/2, 7/3	8	2.1	>1	無	可(B)
	腰越	第1回	5/8, 5/14	7	1.5	1	無	適(A)
		第2回	7/2, 7/3	12	2.1	>1	無	可(B)
逗子市	逗子	第1回	5/8, 5/14	7	1.1	>1	無	適(A)
		第2回	7/2, 7/3	6	1.7	>1	無	適(A)
葉山町	一色	第1回	5/8, 5/14	<2	0.9	>1	無	適(AA)
		第2回	7/2, 7/3	<2	1.6	>1	無	適(AA)
	森戸	第1回	5/8, 5/14	<2	0.9	>1	無	適(AA)
		第2回	7/2, 7/3	<2	1.9	>1	無	適(AA)
	長者ヶ崎 大浜	第1回	5/8, 5/14	10	1.0	>1	無	適(A)
		第2回	7/2, 7/3	<2	1.6	>1	無	適(AA)

※1 <2:検出限界2個/100mL

※2 >1:1m以上



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽設置届を受け設置状況の把握をするとともに、浄化槽管理者等に対し適正な維持管理について監視指導を実施しました。

ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
7,703	1,413	42	6,248	86

イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2020（令和2）年度	16,308	9,711	416	6,181
2021（令和3）年度	16,259	9,709	403	6,147
2022（令和4）年度	10,810	1,515	2,395	6,900
2023（令和5）年度	9,195	1,500	902	6,793
2023（令和6）年度	7,703	1,413	42	6,248

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	3	3
2,001人以上	1	1
計	4	4

エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	65	12	—	53
廃止基数	1,576	104	867	605

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
19	19	6	13	1

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3	1	1	1	0
集会場	2	2	—	—	0
美術館	1	—	—	1	0
店舗	14	10	3	1	0
事務所	17	15	1	1	6
学校	11	9	2	—	0
その他の学校	3	1	—	2	1
旅館	10	7	—	3	1
遊技場	1	1	—	—	0
計	62	46	7	9	8

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業	1	—	—	1	1
空気環境測定業	1	—	1	—	0
飲料水貯水槽清掃業	5	4	1	—	0
排水管清掃業	1	1	—	—	0
ねずみ昆虫等防除業	3	1	2	—	1
環境衛生総合管理業	1	—	1	—	0
計	12	6	5	1	2

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（貯水槽の有効容量が10m³を超える施設）及び小規模貯水槽水道（貯水槽の有効容量が10m³以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道	1	1
簡易専用水道	51	2
小規模貯水槽水道	70	0
計	122	3

(6) 住まいと環境衛生の推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	衛生害虫等	浄化槽 廃棄物関係	飲料水関係	その他	計
件数	28	33	6	13	80

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	4

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉	7	4	1	2	5
利用施設	6	4	1	1	2

3 動物の愛護と管理

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

動物種	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	0	0	0	0
猫	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

	件数	市町別件数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
こ う 傷 事 故	28	13	9	6

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

	捕獲依頼	引取依頼	飼育相談	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦 情 ・ 相 談 件 数	0	0	156	3	64	36	259

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登 録 頭 数	15,248	9,602	3,227	2,419

イ 犬の登録頭数の推移

年度	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2020（令和2）年度	16,344	10,256	3,341	2,747
2021（令和3）年度	16,127	10,256	3,244	2,627
2022（令和4）年度	15,854	9,988	3,342	2,524
2023（令和5）年度	15,393	9,635	3,320	2,438
2024（令和6）年度	15,248	9,602	3,227	2,419

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区分	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新 規 登 録	1,023	650	194	179
狂 犬 病 予 防 注 射	11,547	7,261	2,475	1,811

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
薬 局		136	95	30	11	93
地域連携薬局		10	8	2	—	8
医薬品販売業	店 舗 販 売 業	42	27	9	6	9
	卸 売 販 売 業	3	3	—	—	0
	小 計	45	30	9	6	9
薬 局 医 薬 品 製 造 業		6	6	—	—	2
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業		6	6	—	—	2
医薬部外品等製造業・製造販売業		13	5	6	2	0
高度管理医療機器等販売・賃与業		124	80	35	9	77
管理医療機器販売・賃与業		611	430	126	55	66
再 生 医 療 等 製 品 販 売 業		1	1	—	—	0
計		952	661	208	83	257

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種 別		新規 許可	許可 更新	許可証 書 換	許可証 再交付	変更届	廃止届	その他	計
薬 局		4	26	—	—	482	5	87	604
地域連携薬局		—	11	—	—	7	—	3	21
医 薬 品 販 売 業	店 舗 販 売 業	3	3	—	—	129	2	—	137
	卸 売 販 売 業	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	3	3	0	0	129	2	0	137
薬 局 医 薬 品 製 造 業		1	—	—	—	—	1	—	2
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業		1	—	—	—	—	1	1	3
高度管理医療機器等販売・賃与業		7	17	—	—	67	6	—	97
管理医療機器販売・賃与業		15	—	—	—	56	6	—	77
再 生 医 療 等 製 品 販 売 業		—	—	—	—	—	—	—	0
計		31	57	0	0	741	21	91	941

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
毒物劇物販売業	一 般 販 売 業	39	29	8	2	13
	農 業 用 品 目 販 売 業	2	1	1	—	0
	特 定 品 目 販 売 業	1	—	1	—	0
	小 計	42	30	10	2	13
業 務 上 取 扱 者	電 気 め っ き 業	1	1	—	—	0
	熱 処 理 業	1	1	—	—	0
	小 計	2	2	0	0	0
毒 物 劇 物 製 造 業 ・ 輸 入 業		4	3	1	—	1
特 定 毒 物 研 究 者		1	1	—	—	0
計		49	36	11	2	14

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種 別		新規登録	登録更新	登録票 書換	登録票 再交付	取扱 責任者 設置届	取扱 責任者 変更届	変更届	廃止届	計
毒物 劇物 販売業	一般販売業	2	3	—	—	3	3	—	2	13
	農業用品目販売業	—	—	—	—	—	1	—	—	1
	特定品目販売業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	2	3	0	0	3	4	0	2	14
取扱 務上	電気めっき事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		2	3	0	0	3	4	0	2	14

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
麻薬業務所	診療施設（病院）	14	11	2	1	21
	〃（診療所）	116	70	38	8	3
	〃（動物診療所）	28	17	7	4	2
	小 売 業 者	128	92	26	10	86
	卸 売 業 者	0	—	—	—	0
	研 究 施 設	5	5	—	—	8
向精神薬研究施設		3	3	—	—	0
計		294	198	73	23	120

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種 別	免 許 申 請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
	新規	継続	計					
麻 薬 研 究 者	1	0	1	—	1	—	—	2
麻 薬 管 理 者	5	8	13	—	6	6	—	25
麻 薬 施 用 者	39	87	126	82	19	34	2	263
麻 薬 小 売 業 者	4	15	19	32	2	12	—	65
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	0	—	—	—	—	0
計	49	110	159	114	28	52	2	355

イ 麻薬業務所関係

種 別	廃棄届	調剤済 廃棄届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻 薬 診 療 施 設	19	59	8	1	11	151	249
麻 薬 小 売 業 者	68	88	2	3	—	124	285
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	—	—	—	—	0
麻 薬 研 究 施 設	1	—	—	—	—	5	6
計	88	147	10	4	11	280	540

ウ 向精神薬関係

種 別	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設	—	1	—	3	—	4
診療施設・薬局	—	—	—	—	—	0
計	0	1	0	3	0	4

(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況

覚醒剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚醒剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚 醒 剤 研 究 者	2	2	—	—	0
覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	0

(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数

種 別	新規申請	継続申請	再交付 変更届	廃止届	廃棄届	事故届	その他	計
覚 醒 剤 研 究 者	—	—	—	—	—	—	—	0
覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
7月26日	鎌倉生涯学習センター	「社会を明るくする運動 鎌倉地区大会」にて、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布した。
7月19日	葉山町福祉文化会館	「社会を明るくする運動 逗葉地区の集い」にて、薬物標本の展示並びに啓発用リーフレット及び啓発物品を配布した。
10月27日	鎌倉生涯学習センター	「薬と健康フェアかまくら2024」と合同で実施し、薬物標本の展示並びに啓発用リーフレット及び啓発物品を配布した。
11月2日 ～11月3日	鎌倉女子大学	「鎌倉女子大学 みどり祭」にて、薬物標本及びポスターの展示並びに啓発用リーフレットを配布した。

イ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	配布数
2月21日	鎌倉市立植木小学校	小学6年生、教員	60

ウ 地域連絡会

月 日	内 容	出席人員
1月22日	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について	22

第7章 食品衛生課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法等の関係法令に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生知識の普及啓発、食中毒等の処理、食品等の苦情処理等の業務を実施し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可及び営業届出並びに県条例に基づく営業許可について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師等の食品関係免許事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等についての講習会を業種別、地域別等を開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例について、迅速かつ的確な調査を行い、被害拡大防止、再発防止等の観点から関係法令に基づく行政措置を速やかに実施するとともに、食品営業者に対しても適切な措置を講ずるよう指導しました。

5 食品等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、食品営業者に対し再発防止等の適切な措置を講ずるよう指導しました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。
また、調理師等の食品関係免許事務を実施しました。

(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数 件 数	監 視 指 導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業		1,114	162	137	1,413	0	0	456	205
菓 子 製 造 業		128	23	22	173	0	0	49	20
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		5	0	0	5	0	0	1	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		22	5	2	29	0	0	7	9
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		1	0	0	1	0	0	1	0
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0	0	0	0	0	0	0
缶 詰 又 は 瓶 詰 食 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
喫 茶 店 営 業		18	4	4	26	0	0	13	7
あ ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		4	0	1	5	0	0	1	1
食 肉 処 理 業		2	0	0	2	0	0	0	0
食 肉 販 売 業		17	6	4	27	0	0	9	11
食 肉 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	0	0	2	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
し ょ う 油 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
麺 類 製 造 業		3	0	2	5	0	0	2	0
そ う ざ い 製 造 業		15	3	4	22	0	0	5	3
添 加 物 製 造 業		0	0	0	0	0	0	1	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
計		1,335	203	177	1,715	0	0	545	256

(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	項目 市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数 件 数	監 視 指 導 件 数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業	1,905	261	225	2,391	0	796	231	1,253
調理の機能を有する自動販売機	13	1	1	15	0	7	1	6
食 肉 販 売 業	16	6	5	27	0	8	1	13
魚 介 類 販 売 業	22	5	6	33	0	9	3	14
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
集 乳 業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業	0	0	0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業	1	1	0	2	0	0	0	3
食 品 の 放 射 線 照 射 業	0	0	0	0	0	0	0	0
菓 子 製 造 業	262	49	58	369	0	85	12	111
アイスクリーム類製造業	6	1	1	8	0	0	2	5
乳 製 品 製 造 業	4	1	0	5	0	1	0	2
清 涼 飲 料 水 製 造 業	2	1	0	3	0	0	0	0
食 肉 製 品 製 造 業	3	0	1	4	0	0	0	6
水 産 製 品 製 造 業	16	7	6	29	0	4	0	8
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業	2	0	0	2	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	2	0	0	2	0	0	0	0
酒 類 製 造 業	2	0	2	4	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業	4	1	0	5	0	0	1	3
納 豆 製 造 業	1	0	0	1	0	0	0	0
麺 類 製 造 業	3	1	0	4	0	3	0	5
そ う ざ い 製 造 業	63	19	18	100	0	26	4	29
複 合 型 そ う ざ い 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷 凍 食 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
複 合 型 冷 凍 食 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
漬 物 製 造 業	8	2	5	15	0	1	0	0
密 封 包 装 食 品 製 造 業	11	2	3	16	0	4	0	5
食 品 の 小 分 け 業	5	2	0	7	0	1	0	2
添 加 物 製 造 業	0	0	1	1	0	1	1	2
計	2,351	360	332	3,043	0	946	256	1,467

(3) 営業届出施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新 規 件 数	廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数
		鎌 倉 市	逗 子 市	葉 山 町	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	10	3	2	15	1	0	1
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	10	3	1	14	2	0	1
	乳類販売業	42	10	7	59	2	2	1
	氷雪販売業	1	3	0	4	1	0	0
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	129	17	16	162	14	9	0
販売業	弁当販売業	28	8	4	40	46	34	1
	野菜果物販売業	59	21	6	86	14	7	2
	米穀類販売業	6	0	0	6	0	0	0
	通信販売・訪問販売による販売業	3	1	0	4	2	0	0
	コンビニエンスストア	68	21	11	100	4	3	11
	百貨店、総合スーパー	40	11	10	61	3	0	54
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	73	13	5	91	10	9	2
	その他の食料・飲料販売業	324	49	33	406	162	99	25
製造加工業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	0	0	1	1	1	0	2
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	29	10	10	49	11	0	12
	農産保存食料品製造・加工業	4	2	2	8	0	0	1
	調味料製造・加工業	17	3	5	25	6	0	8
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	7	2	3	12	0	0	0
	製茶業	2	3	6	11	3	1	3
	海藻製造・加工業	6	3	1	10	1	0	0
	卵選別包装業	1	0	0	1	0	0	0
	その他の食料品製造・加工業	34	9	9	52	7	0	5
上記以外のもの	行商	3	0	0	3	0	0	0
	集団給食施設	61	16	19	96	12	4	67
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	3	0	0	3	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		960	208	151	1,319	302	168	196

(4) 営業施設数の年度別推移（5年間）

種 別		2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
許可を要する施設	政令分	4,902	4,620	3,135	4,613	4,758
	条例分	42	42	38	10	
報告営業施設		3,670	2,302※			
営業届出施設				1,087	1,185	1,319

※令和3年5月末の件数

(5) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再交付
調 理 師	38	6	10
製 菓 衛 生 師	2	0	0
ふ ぐ 包 丁 師	3	0	1
計	43	6	11

2 食品等の収去検査

流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

項目 品目	収 去 検体数	不 適 検体数	不適内訳	
			細菌試験	理化学試験
魚 介 類	0	0	—	—
冷 凍 食 品	6	0	—	—
魚 介 類 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	1	0	—	—
肉 卵 類 及 び そ の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	12	0	—	—
乳 及 び 乳 製 品	3	0	—	—
乳 類 加 工 品	0	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	3	0	—	—
穀 類 及 び そ の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	0	0	—	—
野菜類・果物及びその加工品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	14	0	—	—
菓 子 類	19	0	—	—
清 涼 飲 料 水	4	0	—	—
酒 精 飲 料	0	—	—	—
缶 詰 ・ 瓶 詰 食 品	4	0	—	—
そ の 他 の 食 品	25	0	—	—
添 加 物	0	—	—	—
器 具 及 び 容 器 包 装	0	—	—	—
お も ち や	0	—	—	—
計	91	0	0	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
検 体 数	92	40	55	57	91
不 適 検 体 数	0	0	0	1	0

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	9	226	・ HACCP の考え方を取り入れた衛生管理 ・ 食品衛生法改正概要 ・ 食中毒予防
	上記以外	4	167	
	計	13	393	
消 費 者		1	14	・ 食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際して迅速かつ的確な調査を実施し、適切な処理を行いました。
食中毒と決定した事例は4件ありました。

・食中毒の発生状況

発生日月	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
5月28日	1	1	0	刺身盛り合わせ	アニサキス	飲食店営業 (飲食店(客席を設ける営業))
7月11日	1	1	0	お刺身3点盛	アニサキス	飲食店営業 (一般食堂)
10月1日	5	3	0	令和6年10月1日(火)に提供した食事	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店営業 (飲食店(客席を設ける営業))
1月7日	4	4	0	令和7年1月7日(火)に提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業 (すし屋)

5 食品等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、適切な処理を行いました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有症 苦情	その他	計
施設等に関するもの		—	—	—	—	21	—	—	5	26
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品 (直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品 (上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	魚介類及びその加工品	—	—	—	—	1	—	15	1	17
	卵・肉類及びその加工品	—	—	—	—	2	—	12	2	16
	穀類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	野菜類及びその加工品	—	1	—	—	—	—	1	1	3
	菓子類	3	3	—	1	1	—	—	3	11
	複合調理食品	3	—	—	—	2	—	30	1	36
	その他の食品	1	—	—	—	1	—	—	1	3
小計		8	4	0	1	7	0	58	9	87
計		8	4	0	1	28	0	58	14	113

(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)

年 度	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
件 数	60	37	52	88	113

資 料

1 神奈川県公衆衛生協会会長表彰

(期日：2024（令和6）年11月26日（火））

氏 名	職 種（業 種）	備 考
関 谷 三 恵 子	医 療 事 務	診 療 所 勤 務

2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰

(期日：2024（令和6）年11月6日（水））

氏 名	職 種（業 種）	備 考
安 原 陽 子	歯 科 医 師	歯科診療所管理者
白 澤 陽 太	歯 科 医 師	歯科診療所管理者
辰 野 恵 美	医 療 秘 書	診 療 所 勤 務
本 間 千 恵 子	食 品 衛 生 指 導 員	飲 食 店 経 営
森 絢 子	保 健 師	鎌 倉 市 役 所

令和 6 年度 鎌倉保健福祉事務所年報

令和 7 年10月発行

編集・発行 神奈川県鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13

電話 0467-24-3900 (代表)



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13 〒248-0014 電話 (0467) 24-3900 (代表)